

平成18年度当初予算案の概要

目 次

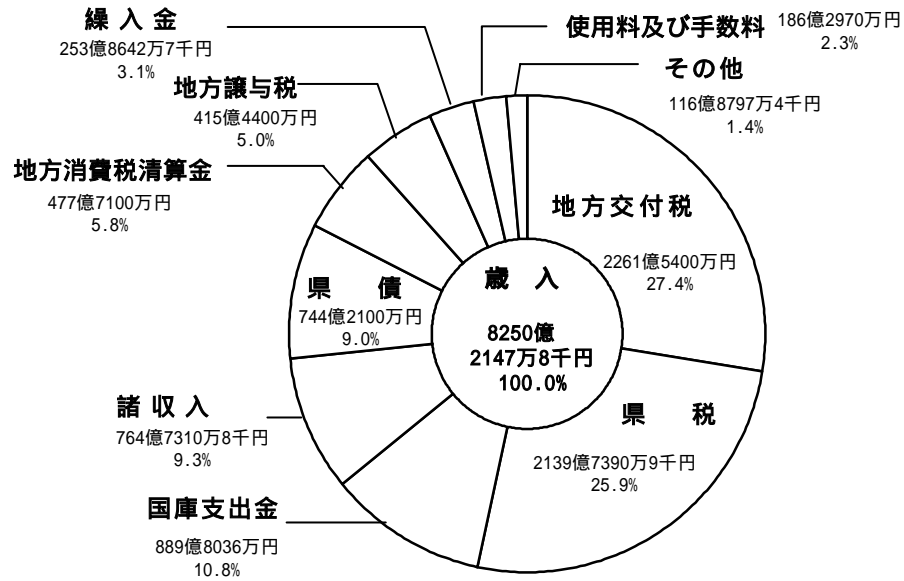
1	平成18年度当初予算総括	1
2	平成18年度一般会計予算	2
	(1)歳入	3
	(2)歳出(目的別)	4
	(3)歳出(性質別)	5
3	平成18年度特別会計予算	6
4	平成18年度企業特別会計予算	7
5	平成18年度主要事業一覧	8

1 平成18年度当初予算総括

会 計 別	平成18年度 当初予算額 (A)	平成17年度 当初予算額 (B)	比 較	
			(A) (B)	(A) (B) %
一 般 会 計	8250 億 2147 万 8 千円	8527 億 7241 万 6 千円	277 億 5093 万 8 千円	96.7
特 別 会 計	2523 億 2310 万 7 千円	2745 億 6309 万 6 千円	222 億 3998 万 9 千円	91.9
企業特別会計	386 億 9565 万 6 千円	381 億 3873 万 1 千円	5 億 5692 万 5 千円	101.5
病 院 事 業	239 億 6358 万 1 千円	235 億 6480 万 2 千円	3 億 9877 万 9 千円	101.7
企 業 局	147 億 3207 万 5 千円	145 億 7392 万 9 千円	1 億 5814 万 6 千円	101.1

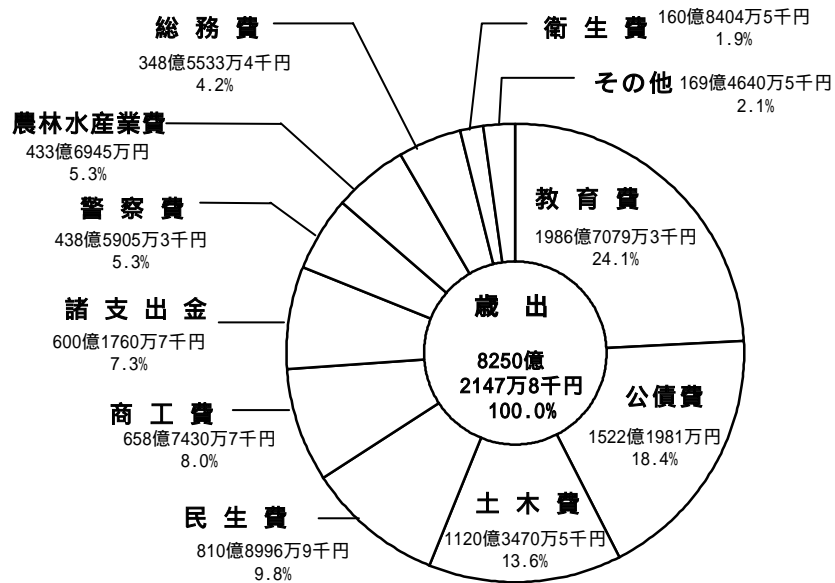
2 平成18年度一般会計予算

(歳入)

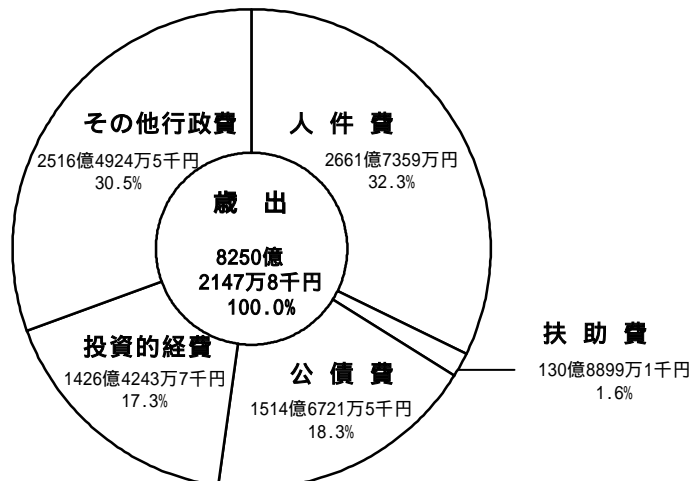


(歳出)

目的別



性質別



(1) 歳入

区 分	平成18年度 当初予算額 (A)	構 成 比 %	平成17年度 当初予算額 (B)	構 成 比 %	比 較		
					(A)	(B)	(A) (B) %
1 県 税	2139 億 7390 万 9 千円	25.9	2073 億 8823 万 6 千円	24.3	65 億 8567 万 3 千円		103.2
普 通 税	1823 億 962 万 6 千円	22.1	1755 億 8534 万 1 千円	20.6	67 億 2428 万 5 千円		103.8
目 的 税	316 億 6428 万 3 千円	3.8	318 億 289 万 5 千円	3.7	1 億 3861 万 2 千円		99.6
2 地方消費税金 清 算 金	477 億 7100 万 円	5.8	474 億 700 万 円	5.6	3 億 6400 万 円		100.8
3 地方譲与税	415 億 4400 万 円	5.0	164 億 4000 万 円	1.9	251 億 400 万 円		252.7
4 地方特例金 交 付 金	22 億 7800 万 円	0.3	135 億 2600 万 円	1.6	112 億 4800 万 円		16.8
5 地方交付税	2261 億 5400 万 円	27.4	2351 億 1000 万 円	27.6	89 億 5600 万 円		96.2
6 交通安全対策 特別交付金	10 億 2032 万 6 千円	0.1	9 億 6644 万 7 千円	0.1	5387 万 9 千円		105.6
7 分担金及び 負 担 金	59 億 7332 万 円	0.7	37 億 9920 万 1 千円	0.5	21 億 7411 万 9 千円		157.2
8 使用料及び 手 数 料	186 億 2970 万 円	2.3	190 億 3502 万 3 千円	2.2	4 億 532 万 3 千円		97.9
9 国庫支出金	889 億 8036 万 円	10.8	1183 億 2003 万 6 千円	13.9	293 億 3967 万 6 千円		75.2
10 財 産 収 入	23 億 7599 万 7 千円	0.3	18 億 3550 万 円	0.2	5 億 4049 万 7 千円		129.4
11 寄 付 金	4033 万 円	0.0	4303 万 2 千円	0.0	270 万 2 千円		93.7
12 繰 入 金	253 億 8642 万 7 千円	3.1	230 億 9157 万 円	2.7	22 億 9485 万 7 千円		109.9
13 繰 越 金	1 千円	0.0	1 千円	0.0	0 円		100.0
14 諸 収 入	764 億 7310 万 8 千円	9.3	804 億 8337 万 円	9.4	40 億 1026 万 2 千円		95.0
15 県 債	744 億 2100 万 円	9.0	853 億 2700 万 円	10.0	109 億 600 万 円		87.2
合 計	8250 億 2147 万 8 千円	100.0	8527 億 7241 万 6 千円	100.0	277 億 5093 万 8 千円		96.7

(2) 歳出(目的別)

区 分	平成18年度 当初予算額 (A)	構 成 比 %	平成17年度 当初予算額 (B)	構 成 比 %	比 較	
					(A)	(B)
1 議 会 費	12 億 7767 万 5 千円	0.2	14 億 2331 万 円	0.2	1 億 4563 万 5 千円	89.8
2 総 務 費	348 億 5533 万 4 千円	4.2	351 億 5680 万 円	4.1	3 億 146 万 6 千円	99.1
3 民 生 費	810 億 8996 万 9 千円	9.8	750 億 1280 万 7 千円	8.8	60 億 7716 万 2 千円	108.1
4 衛 生 費	160 億 8404 万 5 千円	1.9	187 億 2562 万 7 千円	2.2	26 億 4158 万 2 千円	85.9
5 労 働 費	23 億 7645 万 6 千円	0.3	28 億 4506 万 1 千円	0.3	4 億 6860 万 5 千円	83.5
6 生 活 環 境 費	66 億 973 万 5 千円	0.8	61 億 6258 万 8 千円	0.7	4 億 4714 万 7 千円	107.3
7 農 林 水 産 業 費	433 億 6945 万 円	5.3	462 億 4987 万 8 千円	5.4	28 億 8042 万 8 千円	93.8
8 商 工 費	658 億 7430 万 7 千円	8.0	698 億 7964 万 円	8.2	40 億 533 万 3 千円	94.3
9 土 木 費	1120 億 3470 万 5 千円	13.6	1213 億 3619 万 円	14.2	93 億 148 万 5 千円	92.3
10 警 察 費	438 億 5905 万 3 千円	5.3	430 億 2060 万 5 千円	5.1	8 億 3844 万 8 千円	101.9
11 教 育 費	1986 億 7079 万 3 千円	24.1	1964 億 3433 万 9 千円	23.0	22 億 3645 万 4 千円	101.1
12 災 害 復 旧 費	66 億 3253 万 9 千円	0.8	149 億 6863 万 7 千円	1.8	83 億 3609 万 8 千円	44.3
13 公 債 費	1522 億 1981 万 円	18.4	1626 億 1422 万 4 千円	19.1	103 億 9441 万 4 千円	93.6
14 諸 支 出 金	600 億 1760 万 7 千円	7.3	588 億 9271 万 円	6.9	11 億 2489 万 7 千円	101.9
15 予 備 費	5000 万 円	0.0	5000 万 円	0.0	0 円	100.0
合 計	8250 億 2147 万 8 千円	100.0	8527 億 7241 万 6 千円	100.0	277 億 5093 万 8 千円	96.7

(3) 歳出(性質別)

区 分	平成18年度 当初予算額 (A)	構 成 比 %	平成17年度 当初予算額 (B)	構 成 比 %	比 較	
					(A)	(B)
人 件 費	2661 億 7359 万 円	32.3	2609 億 7923 万 4 千円	30.6	51 億 9435 万 6 千円	102.0
扶 助 費	130 億 8899 万 1 千円	1.6	143 億 7666 万 5 千円	1.7	12 億 8767 万 4 千円	91.0
公 債 費	1514 億 6721 万 5 千円	18.3	1618 億 1064 万 2 千円	19.0	103 億 4342 万 7 千円	93.6
投 資 的 経 費	1426 億 4243 万 7 千円	17.3	1647 億 918 万 3 千円	19.3	220 億 6674 万 6 千円	86.6
一般公共事業費	702 億 480 万 7 千円	8.5	827 億 7717 万 7 千円	9.7	125 億 7237 万 円	84.8
災害公共事業費	65 億 4164 万 円	0.8	148 億 2023 万 6 千円	1.7	82 億 7859 万 6 千円	44.1
一般単独事業費	408 億 4078 万 3 千円	5.0	443 億 5472 万 2 千円	5.2	35 億 1393 万 9 千円	92.1
災害単独事業費	9089 万 9 千円	0.0	1 億 4840 万 1 千円	0.0	5750 万 2 千円	61.3
直轄事業負担金	249 億 6430 万 8 千円	3.0	226 億 864 万 7 千円	2.7	23 億 5566 万 1 千円	110.4
そ の 他 行 政 費	2516 億 4924 万 5 千円	30.5	2508 億 9669 万 2 千円	29.4	7 億 5255 万 3 千円	100.3
合 計	8250 億 2147 万 8 千円	100.0	8527 億 7241 万 6 千円	100.0	277 億 5093 万 8 千円	96.7

3 平成18年度特別会計予算

区 分	平成18年度 当初予算額 (A)	平成17年度 当初予算額 (B)	比 較	
			(A) (B)	(A) (B) %
公 債 費	2375 億 7534 万 6 千円	2479 億 1133 万 5 千円	103 億 3598 万 9 千円	95.8
市町村振興資金 貸 付 金	16 億 1276 万 7 千円	17 億 4737 万 7 千円	1 億 3461 万 円	92.3
母子寡婦福祉 資金貸付金	3 億 8116 万 2 千円	3 億 7546 万 2 千円	570 万 円	101.5
心身障害者扶養 共済事業費	4 億 2142 万 6 千円	4 億 1404 万 8 千円	737 万 8 千円	101.8
流域下水道事業費	97 億 3847 万 4 千円	97 億 2919 万 4 千円	928 万 円	100.1
小規模企業者等 設備導入資金	12 億 210 万 4 千円	6 億 1521 万 9 千円	5 億 8688 万 5 千円	195.4
農業改良資金	8 億 6348 万 7 千円	9 億 4792 万 円	8443 万 3 千円	91.1
漁業改善資金	1234 万 4 千円	7251 万 6 千円	6017 万 2 千円	17.0
県営林経営費	3 億 6989 万 円	4 億 3071 万 円	6082 万 円	85.9
林業改善資金	1 億 4610 万 7 千円	1 億 4599 万 1 千円	11 万 6 千円	100.1
ガス事業清算	-	121 億 7332 万 4 千円	121 億 7332 万 4 千円	皆減
合 計	2523 億 2310 万 7 千円	2745 億 6309 万 6 千円	222 億 3998 万 9 千円	91.9

4 平成18年度企業特別会計予算

区 分	平成18年度 当初予算額 (A)	平成17年度 当初予算額 (B)	比 較		
			(A) (B)	(A) (B) %	
病 院 事 業	239 億 6358 万 1 千円	235 億 6480 万 2 千円	3 億 9877 万 9 千円	101.7	
企 業 局	電 気 事 業	49 億 3072 万 9 千円	50 億 4315 万 3 千円	1 億 1242 万 4 千円	97.8
	水 道 事 業	97 億 6986 万 7 千円	86 億 2845 万 8 千円	11 億 4140 万 9 千円	113.2
	観 光 施 設 事 業	3147 万 9 千円	9 億 231 万 8 千円	8 億 7083 万 9 千円	3.5
	小 計	147 億 3207 万 5 千円	145 億 7392 万 9 千円	1 億 5814 万 6 千円	101.1
合 計	386 億 9565 万 6 千円	381 億 3873 万 1 千円	5 億 5692 万 5 千円	101.5	

5 平成18年度主要事業一覧

部局名：経営戦略局

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>広報事業費</p> <p>秘書広報チーム FAX 026-235-6232 E-mail koho@pref.nagano.jp</p>	<p>2億3221万6千円</p> <p>[2億2419万3千円]</p>	<p>県民の皆様には様々な媒体を使って広報することにより、県の施策について十分理解していただき、県民の皆様の県政に対するご意見を今後の施策に反映させることを目的として実施します。</p> <p>1 新聞 「広報ながのけん」を県内発行の日刊紙に掲載します。 2 テレビ・ラジオ 広報番組やお知らせを毎週放送します。 3 ケーブルテレビ 新たに広報番組を作成し、ケーブルテレビで放送します。 4 ホームページ ホームページ「WEBSITE信州」、携帯サイト「モバイルながのけん」を充実します。</p>
<p>「信州ルネッサンス革命」推進事業(コモンズ支援金) [信州モデル創造枠予算]</p> <p>コモンズ・地域政策チーム FAX 026-235-7026 E-mail commons-seisaku@pref.nagano.jp</p>	<p>10億89万9千円</p> <p>[10億円]</p>	<p>人と人の絆を原点として、施策の流れを「地域発」に変え、自律的な県民とともにコモンズに軸足を置いた「信州ルネッサンス革命」を推進するため、地域コモンズで企画された独自の改革や活動を応援することを目的とした「コモンズ支援金」を交付します。</p> <p>1 コモンズ支援金 10億円 ・事業主体 市町村、広域連合 地域づくり団体等 ・事業区分 地域枠：概ね7割 全県枠：概ね3割 ・補助率 ソフト：10/10以内 ハード：2/3以内 2 地域枠選定委員会 89万9千円</p>
<p>コモンズ創出支援事業費 [信州モデル創造枠予算]</p> <p>コモンズ・地域政策チーム FAX 026-235-7026 E-mail commons-seisaku@pref.nagano.jp</p>	<p>600万円</p> <p>[600万円]</p>	<p>様々な地域課題を解決するため、地域に暮らす意欲ある住民等と地域に身近な現地機関との協働による地域主体の活動を展開します。</p>
<p>治水・利水対策推進事業費 [信州モデル創造枠予算]</p> <p>治水・利水対策推進チーム FAX 026-235-7026 E-mail chisui-risui@pref.nagano.jp</p>	<p>189万7千円</p> <p>[227万5千円]</p>	<p>新しい治水・利水対策の策定と推進に向けて、流域に暮らす方々と行政がともに考えていくことを目的とする流域協議会を開催します。 また、流域協議会の共通した課題となっている基本高水流量の検討・研究のための高水協議会を開催します。 流域協議会開催回数 33回 高水協議会開催回数 12回</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
行政パートナー雇用事業費 人財活用チーム FAX 026-235-7395 E-mail jinji@pref.nagano.jp	5億5318万3千円 [6403万8千円]	<p>県職員が職場において直接、地域に根差して暮らす意欲溢れる県民の目線に触れ協働することで、職員の意識向上を図るとともに、真のパートナーシップを確立することを目指します。</p> <p>また、就労意欲を持ちながら、なかなか定職に就くことが困難な方々に対して、一定期間就業機会の確保を図るとともに、幅広い年齢層から人財を確保し、その知識や経験を県政に積極的に取り入れ、県民サービスの維持向上を図ります。</p>
人財開発事業費 人財活用チーム 行政システム改革チーム FAX 026-235-7030 E-mail gyokaku@pref.nagano.jp	1654万円 [1847万8千円]	<p>信州・長野県の総合愛情産業の担い手として、質の高い行政サービスを提供していくため、県民の皆さまの目線に立って発想をする感性を磨き、速やかな課題解決ができるよう、意識改革・行動改革を進め、また、業務の専門性の獲得を目指した研修を実施します。</p> <p>主な研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村・民間企業等派遣研修 ・目標設定・実行研修 ・リーダーシップ研修 ・チャレンジ支援研修 ・行動力向上研修

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>消防団充実強化支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>危機管理・消防防災課 FAX 026-233-4332 E-mail bousai@pref.nagano.jp</p>	<p>524万円</p> <p>[558万円]</p>	<p>より一層安心・安全な信州・長野県を構築するため、コモンズからはじまる消防団の充実・強化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県消防ポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会の開催 男性消防ポンプ操法・ラッパ吹奏 女性消防ポンプ操法 ・地区消防ポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会への支援 ・県職員の地域消防団活動への参加(ゼロ予算事業) ・市町村の消防団員募集への支援(ゼロ予算事業)
<p>長野県総合防災訓練</p> <p>危機管理・消防防災課 FAX 026-233-4332 E-mail bousai@pref.nagano.jp</p>	<p>195万5千円</p> <p>[226万9千円]</p>	<p>各種防災訓練を総合的に実施し、災害即応体制の確立及び防災意識の普及啓発を図るため、木曾町を主会場に県下一斉の総合防災訓練を実施します。</p>
<p>生活必需品備蓄整備事業費</p> <p>危機管理・消防防災課 FAX 026-233-4332 E-mail bousai@pref.nagano.jp</p>	<p>-</p> <p>(災害救助基金の活用)</p>	<p>災害が発生した直後、被災した県民が安心して過ごせるよう必要最小限度の毛布、タオル、おむつ、トイレなどの生活必需品等を備蓄整備します。</p> <p>備蓄物資 毛布、タオル、おむつ、生理用品、組立式トイレ、ブルーシート</p> <p>備蓄場所 松本平広域公園防災備蓄倉庫</p> <p>必要経費 1000万円程度(災害救助基金を活用)</p>
<p>⑨ 気象情報システム更新事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>危機管理・消防防災課 FAX 026-233-4332 E-mail bousai@pref.nagano.jp</p>	<p>333万円</p> <p>[0円]</p>	<p>気象情報システムを更新することで、多角的な気象情報をリアルタイムで集約し、迅速・的確な防災対策を進めます。</p>
<p>⑨ 消防学校専門課程高度近代型救助技術研修事業費</p> <p>危機管理・消防防災課 FAX 026-233-4332 E-mail bousai@pref.nagano.jp</p>	<p>131万円</p> <p>[0円]</p>	<p>複雑多様化する災害に対応するため、新たな救助技術を消防職員が習得・訓練し、災害時に県民の安全を守ります。</p> <p>消防学校での救助研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ザイル等を用いた救助資材の使用・点検方法 ・都市部・山岳・山間地等状況に応じた救助方法 ・レスキューネットを用いた救助方法

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>長野県国民保護普及啓発事業費</p> <p>危機管理・消防防災課 FAX 026-233-4332 E-mail bousai@pref.nagano.jp</p>	<p>160万8千円</p> <p>[0円]</p>	<p>いざというときに活動の主体となる自治体関係者、災害ボランティア、自主防災組織等を対象に、国民保護法制について理解を深めるため、「国民保護フォーラム」を開催します。</p> <p>また、県国民保護協議会を開催するとともに、県国民保護計画を市町村等関係機関に配付します。</p>
<p>ヘリ用防災行政無線設備更新事業費</p> <p>危機管理・消防防災課 FAX 026-233-4332 E-mail bousai@pref.nagano.jp</p>	<p>1億3174万4千円</p> <p>債務負担行為額 (2億4491万2千円)</p> <p>[3970万1千円]</p>	<p>非常時の迅速な情報収集と伝達のための通信手段である県防災行政無線について、国の周波数割当て変更に伴い、県が保有するヘリコプター等の通信体制の機能維持を図るために地上系無線設備の一部を更新します。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>みんなですすめる人権尊重 プログラム支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>ユマニテ・人間尊重課 FAX 026-235-7389 E-mail humanite@pref.nagano.jp</p>	<p>437万8千円</p> <p>[734万6千円]</p>	<p>県民から様々な人権問題に関する事業プログラムを募集し、参加者が積極的に参加・体験でき、人権尊重意識を高める効果の高い優秀なプログラムに対して、その実践に要する経費を支援します。</p> <p>・補助対象 県民 ・補助率 2/3以内</p>
<p>男女共同参画センター管理 運営費</p> <p>ユマニテ・人間尊重課 FAX 026-235-7389 E-mail humanite@pref.nagano.jp</p>	<p>5761万9千円</p> <p>[1億4665万4千円]</p>	<p>施設管理・貸館業務を指定管理者へ委託し効率化を図るとともに、事業の県直営化に伴い一部事業を見直し統合を図り、女性のチャレンジ支援、若年層への啓発、地域における多様な取組の支援、関係部局と連携した相談事業の実施など重要な課題に取り組みます。</p>
<p>⑨ 高速情報通信ネットワーク整備 事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>情報政策課 FAX 026-235-0517 E-mail joho@pref.nagano.jp</p>	<p>80万9千円</p> <p>債務負担行為 (24億3190万円)</p> <p>[0円]</p>	<p>ITの利活用により県民サービスの向上を図るとともに、事務処理の迅速化・効率化を進めるための高速情報通信ネットワークを整備します。</p> <p>・平成19年6月運用開始予定</p>
<p>木曾地域デジタル・ディバイド 解消総合支援事業補助金</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>情報政策課 FAX 026-235-0517 E-mail joho@pref.nagano.jp</p>	<p>3750万円</p> <p>[1億8750万円]</p>	<p>テレビの難視聴を始めとして、多くのデジタル・ディバイドを抱えている木曾地域において計画されているケーブルテレビ施設整備事業に支援を行い、木曾地域のデジタル・ディバイドの抜本的解決を図ります。</p> <p>・補助対象 木曾広域連合 ・補助率 県1/12(他に国から1/3が直接交付)</p>
<p>⑨ 県境地域テレビ難視聴解消実 証実験事業補助金</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>情報政策課 FAX 026-235-0517 E-mail joho@pref.nagano.jp</p>	<p>2104万円</p> <p>[0円]</p>	<p>県境地域を中心とした多くの山間地集落では、日常生活だけでなく、非常時の情報伝達手段としても欠くことができないテレビが、難視聴となっています。有線放送回線を活用して、IPマルチキャスト方式によるテレビ難視聴解消の実証実験を行います。</p> <p>・実験実施地域 栄村秋山郷等 160戸 ・補助対象 栄村 ・補助率 県10/10</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>コモンズ交通システム支援 事業補助金</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>交通政策課 FAX 026-235-7396 E-mail kotsu@pref.nagano.jp</p>	<p>5015万円</p> <p>[2000万円]</p>	<p>地域の実情に応じた新たな地域交通システムを再構築するための取組を実施する市町村に対し、その取組に要する経費について助成します。</p> <p>補助対象事業及び補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査、検討に要する経費 1/3以内(補助限度額100万円) ・システム導入に要する経費 1/3以内(補助限度額500万円)
<p>鉄道近代化設備整備事業 補助金</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>交通政策課 FAX 026-235-7396 E-mail kotsu@pref.nagano.jp</p>	<p>2499万4千円</p> <p>[4192万6千円]</p>	<p>県内鉄道の利便性及び保守度の向上等のため、大規模設備投資に対して助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象 松本電鉄(株) 長野電鉄(株) 上田電鉄(株) しなの鉄道(株) ・補助率 2/10以内
<p>信州まつもと空港活性化事業費</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>交通政策課 FAX 026-235-7396 E-mail kotsu@pref.nagano.jp</p>	<p>2794万1千円</p> <p>[1771万3千円]</p>	<p>利用しやすく親しみやすい空港とするため、運用時間の延長に取り組むなど、信州まつもと空港の活性化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信州まつもと空港利用促進事業 ・航空灯火整備事業 ・航空機騒音調査業務委託事業

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>市町村合併特例交付金</p> <p>市町村課 FAX 026-232-2557 E-mail shichoson@pref.nagano.jp</p>	<p>6998万円</p> <p>[1億867万円]</p>	<p>合併に伴い懸念される事項を解消し、合併市町村の新しいまちづくりを支援するため、交付金を交付します。</p> <p>交付対象市町村 長野市、松本市、中野市、塩尻市、佐久市、佐久穂町、阿智村</p>
<p>⑨ 「曼陀羅の里」活性化プロジェクト事業費 (筑北・生坂地域の活力アップ事業) [信州モデル創造枠予算] [事業提案]</p> <p>市町村課 FAX 026-232-2557 E-mail shichoson@pref.nagano.jp</p>	<p>255万円</p> <p>[0円]</p>	<p>筑北・生坂地域(麻績村、生坂村、筑北村)の各村及び地域住民の皆様と県とが協働して、観光資源などについて再検討し、観光と農業を連携させた地域の魅力を全国に発信することにより、交流人口の増加を図り、地域全体の活性化を支援します。</p>
<p>知事選挙費</p> <p>市町村課 FAX 026-232-2557 E-mail shichoson@pref.nagano.jp</p>	<p>10億3438万4千円</p> <p>[0円]</p>	<p>平成18年8月31日の任期満了に伴う知事選挙において、選挙公報の発行、候補者への選挙公営費の交付、市町村への執行経費の交付及び投開票事務等を行います。</p>
<p>未利用県有地有効活用事業費</p> <p>管財課 FAX 026-235-7474 E-mail kanzaika@pref.nagano.jp</p>	<p>1億7907万9千円</p> <p>[1億8125万7千円]</p>	<p>県が所有する土地や建物で、今後、利用の見込のないものについて、売却を促進するなど、有効活用を図ります。</p> <p>新規売却 事務所等跡地 旧蚕業センター(松本市) 以下11か所</p> <p>職員宿舍跡地 旧浅間寮(佐久市) 以下20か所</p>
<p>多文化共生くらしのサポーター設置事業費 [信州モデル創造枠予算]</p> <p>国際課 FAX 026-232-1644 E-mail kokusai@pref.nagano.jp</p>	<p>1282万4千円</p> <p>[1282万4千円]</p>	<p>日本語が十分理解できない外国籍県民や、長い海外生活により同様な悩みを抱えている県民(中国帰国者など)が、県の行政サービスを等しく受けることができるよう、母国語による相談窓口「多文化共生くらしのサポーター」を設置します。</p> <p>運営主体:多文化共生くらしのサポーター運営委員会 対応言語:ポルトガル語、中国語、タイ語、タガログ語</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>⑨ 外国籍児童支援会議活動推進 事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>国際課 FAX 026-232-1644 E-mail kokusai@pref.nagano.jp</p>	<p>350万円</p> <p>[0円]</p>	<p>外国籍児童の就学を支援するため、県民の皆様のご協力をいただき設立した「外国籍児童支援会議」に対し負担金を交付することにより、同会議が行う外国籍児童就学支援プロジェクト(サンタ・プロジェクト)の継続的・安定的な実施を図ります。</p>
<p>⑨ 多文化共生フェスティバル開催 事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>国際課 FAX 026-232-1644 E-mail kokusai@pref.nagano.jp</p>	<p>150万円</p> <p>[0円]</p>	<p>国籍や文化、個性の違いを尊重しあい、誰もが地域社会の一員としていきいき活躍することのできる「多文化共生社会」の実現を目指して、互いの国の文化とのふれあいや外国籍県民等と地域住民が交流するフェスティバルを開催します。</p> <p>開催場所: 県内3か所 事業内容: 音楽・舞踊・料理等文化の紹介 アトラクション等</p>
<p>⑨ 信州「楽食」の一環としての職 員歯科検診事業費(福利厚生 事業)</p> <p>職員サポート課 FAX 026-235-7478 E-mail shokuin@pref.nagano.jp</p> <p>保健厚生課 FAX 026-234-5169 E-mail hokenkou@pref.nagano.jp</p> <p>警察本部厚生課 FAX 026-233-1125 E-mail police-kaikei@pref.nagano.jp</p>	<p>3836万8千円</p> <p>[0円]</p>	<p>信州「楽食」運動の一環として、職員の健康を維持し、より能率的な業務を行うことができるよう、定期健康診断を充実し職員の歯科検診を実施します。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>福祉サービス評価推進事業費</p> <p>厚生課</p> <p>FAX 026-235-7485 E-mail kousei@pref.nagano.jp</p>	<p>415万2千円</p> <p>[1463万7千円]</p>	<p>福祉サービス第三者評価制度の普及啓発を推進し、福祉サービスの質の向上を図るとともに、利用者のサービス選択の一助となる情報を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野県福祉サービス第三者評価推進委員会の開催 ・第三者評価機関・評価調査者の養成 ・サービス評価の普及啓発
<p>中国帰国者愛心ネットワーク推進事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>厚生課</p> <p>FAX 026-235-7485 E-mail kousei@pref.nagano.jp</p>	<p>9989万9千円</p> <p>[1億478万5千円]</p>	<p>中国帰国者にこころおだやかな日々を過ごしていただくため、中国帰国者愛心ネットワークを推進する以下の事業を引き続き実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国帰国者愛心使者事業 (毎月、給付金を給付します。) ・医療通訳派遣事業 (病院等を受診する際に、医療通訳を派遣します。) ② 改 「陽だまり」講座開催事業(委託事業に変更) (気軽に集まることができる場所を確保します。)
<p>福祉医療費給付事業補助金</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>厚生課</p> <p>FAX 026-235-7485 E-mail kousei@pref.nagano.jp</p>	<p>39億6799万8千円</p> <p>[33億244万2千円]</p>	<p>市町村が行う、乳幼児、障害者等の医療費自己負担金の給付に対し助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施主体 市町村 ・補助率 1/2 ② 改 少子化対策、子育て支援の充実を図るため、乳幼児外来診療の補助対象年齢を4歳未満から就学前に引き上げ、所得制限を廃止します。

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>コモンズハウス(宅幼老所等)支援事業費</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>コモンズ福祉課 FAX 026-235-7392 E-mail commons-fukushi@pref.nagano.jp</p>	<p>1億2603万2千円</p> <p>[2億5917万4千円]</p>	<p>1 ②改 コモンズハウス(宅幼老所等)施設整備事業 NPO法人等が行う民家改修型の地域福祉拠点施設(宅幼老所、地域共生型生活ホーム等)への支援をします。</p> <p>(1) 施設整備 ・事業主体 市町村 ・補助率 県2/3 市町村1/3 ・補助限度額 改修 500万円 ・支援か所数 20か所程度</p> <p>(2) ③新 耐震改修整備 ・事業主体 市町村 ・補助率 県2/3 市町村1/3 ・補助限度額 100万円 ・支援か所数 5か所程度</p> <p>2 緊急宿泊支援事業 宅幼老所等が行う一時宿泊に必要な経費の一部を助成します。 ・実施主体 市町村 ・補助率 県1/2 市町村1/2 ・補助基準額 4,000円/日</p> <p>3 運営助成事業 地域福祉拠点施設(宅幼老所、地域共生型生活ホーム等)の運営に要する経費の一部を補助します。 ・実施主体 市町村 ・補助率 県1/2 市町村1/2 ・補助額(1か所当たり) 20万800円 ・重度加算額(1人当たり) 4万160円</p> <p>4 職員研修事業 開設者研修、管理者研修、スタッフ研修を実施します。</p> <p>5 アドバイザー派遣事業 実践者、税理士、社会保険労務士等をアドバイザーとして派遣します。</p>
<p>高齢者・障害者にやさしい住宅改良促進事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>コモンズ福祉課 FAX 026-235-7392 E-mail commons-fukushi@pref.nagano.jp</p>	<p>1億4000万円</p> <p>[1億5000万円]</p>	<p>高齢者・障害者の居住空間を改善して、日常生活をできる限り自力で行えるよう支援することにより、在宅福祉の向上及び家庭介護者の負担軽減を図ります。</p> <p>・事業主体 市町村 ・補助率 県1/2 市町村1/2 ・補助限度額 90万円</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>障害者地域支え合い事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>コモンズ福祉課 FAX 026-235-7392 E-mail commons-fukushi@pref.nagano.jp</p> <p>障害者自律支援室 FAX 026-234-2369 E-mail seikatsu-shien@pref.nagano.jp</p>	<p>1870万円</p> <p>[1840万円]</p>	<p>1 障害児社会参加促進事業費 障害児の社会参加の促進を図るため、障害児及びその家族を対象に、スポーツ・レクリエーション活動等を実施します。</p> <p>事業主体 県(NPO法人等に委託) 事業内容 休日等にレクリエーション活動等を実施</p> <p>2 障害者余暇活動支援事業補助金 障害者の週末等の余暇を充実し、社会参加を促進するために、定期的な余暇活動の場の提供や相談支援に対して助成します。</p> <p>事業主体 市町村(NPO法人等に補助) 補助率 県1/2 市町村1/2 対象か所 26か所 補助基準額 30万円</p>
<p>更生支援事業費</p> <p>コモンズ福祉課 FAX 026-235-7392 E-mail commons-fukushi@pref.nagano.jp</p>	<p>274万円</p> <p>[64万円]</p>	<p>1 ② 長野県保護観察協会への事業費補助金</p> <p>・事業主体 長野県保護観察協会 ・補助率 1/2以内 ・事業内容 長野市、松本市に所在する2施設への助成</p> <p>2 ③ 更生保護施設を退所して就労をめざす人 たちへの支援として、住居を県が借り上げ、 転貸することにより、退所者の生活の安定を 図ります。</p> <p>・対象人員 10人</p>
<p>④ 住民支え合い活動総合支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>コモンズ福祉課 FAX 026-235-7392 E-mail commons-fukushi@pref.nagano.jp</p>	<p>1200万円</p> <p>[0円]</p>	<p>災害時住民支え合いマップづくりモデル地区の拡大と、平時の見守り活動の充実等により、住民同士で支え合う地域社会づくりを支援します。</p> <p>・事業主体 市町村 ・補助率 国1/3 県1/3 市町村1/3 ・補助限度額 300万円</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>⑨ 地域支援事業交付金</p> <p>高齢福祉課 FAX 026-235-7394 E-mail kourei@pref.nagano.jp</p>	<p>4億2207万1千円</p> <p>[0円]</p>	<p>要支援・要介護状態になる前から介護予防を推進するとともに、地域における総合的な相談・支援体制等を強化するため、市町村が行う地域支援事業について、その費用の一部を負担します。</p> <p>・事業主体 市町村 ・事業内容 介護予防事業 包括的支援事業 任意事業</p>
<p>⑨ 心友・傾聴ボランティア養成事業費</p> <p>高齢福祉課 FAX 026-235-7394 E-mail kourei@pref.nagano.jp</p>	<p>295万円</p> <p>[0円]</p>	<p>高齢者が住み慣れた地域で心安らかに暮らしていけるよう、地域の高齢者による傾聴ボランティア事業を実施し、地域における高齢者の支え合いを推進します。</p>
<p>介護サービス情報の公表事業費</p> <p>高齢福祉課 FAX 026-235-7394 E-mail kourei@pref.nagano.jp</p>	<p>8471万5千円</p> <p>[1966万6千円]</p>	<p>介護サービスの利用者がサービス提供事業者を自ら選択できるよう、事業者選択に必要な情報をインターネットで閲覧できる仕組みをつくります。</p> <p>・対象サービス 9サービス (訪問介護、訪問看護、介護老人福祉施設等) ・対象事業所数 2,000事業所</p>
<p>高齢者向け優良賃貸住宅供給促進事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>高齢福祉課 FAX 026-235-7394 E-mail kourei@pref.nagano.jp</p>	<p>825万円</p> <p>[300万円]</p>	<p>高齢者が地域で安心して生活できるように、高齢者向けの優良な民間賃貸住宅の促進に取り組む市町村を支援します。</p>
<p>⑨ 西駒郷改築事業費</p> <p>障害福祉課 FAX 026-234-2369 E-mail fukushi@pref.nagano.jp</p>	<p>2億7594万6千円</p> <p>債務負担行為 (6億4387万1千円)</p> <p>[0円]</p>	<p>西駒郷利用者の居住環境を改善するため、西駒郷の敷地内に新居住棟を建設します。</p> <p>・建設年度 平成18年度～19年度 ・建物の概要 利用者定員 60人 延床面積 2,800㎡ 木造平屋建て その他 太陽光、ペレットボイラーによる給湯などクリーンエネルギーを活用します。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>障害者自立支援事業費</p> <p>障害福祉課 FAX 026-234-2369 E-mail fukushi@pref.nagano.jp</p>	<p>47億3147万9千円</p> <p>[44億9501万6千円]</p>	<p>障害者自立支援法の施行に伴い、新たな自立支援給付の負担等を行うほか、利用者負担の減免事業や認定調査のための研修事業を実施し、円滑な法施行を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(改) 主な自立支援給付 <ul style="list-style-type: none"> 居宅介護事業 短期入所事業 補装具交付・修理事業 グループホーム事業 更生医療給付事業 施設訓練等事業 ・(新) 社会福祉法人等減免事業 <ul style="list-style-type: none"> 事業内容 社会福祉法人が利用者負担の減免を行う場合に助成します。
<p>重症心身障害児(者)通園等事業費</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>障害福祉課 FAX 026-234-2369 E-mail fukushi@pref.nagano.jp</p>	<p>1億7609万5千円</p> <p>[1億5183万3千円]</p>	<p>1 (改) 重症心身障害児(者)通園事業 在宅の重症心身障害児(者)のために、通園により訓練・指導等の必要な療育を行い、運動機能の低下を防止するとともにその発達を促します。併せて家庭における保護者の療育技術の習得を図ります。</p> <p>実施場所 A型通園事業(1日の利用人員15人規模)1か所 B型通園事業(1日の利用人員5人規模)7か所 (うち1か所新規)</p> <p>(新) B型通園 一日の利用人員拡大(5人 8人)3か所</p> <p>2 (改) 障害者訪問看護サービス事業 通所施設などに通う医療的ケアを必要とする障害児(者)の訪問看護サービスの利用に対して助成します。 平成18年度は、重症心身障害児(者)通園事業未実施の圏域で知的障害者入所更生施設通所部が重症心身障害児(者)を受け入れた場合、訪問リハビリテーションに要する費用を新たに対象とします。</p> <p>事業主体 市町村 補助率 県1/2 市町村1/2</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>高次脳機能障害者総合支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>障害福祉課 FAX 026-234-2369 E-mail fukushi@pref.nagano.jp</p>	<p>392万6千円</p> <p>[372万6千円]</p>	<p>高次脳機能障害者に対し、生活復帰・社会復帰訓練を行います。また、就労復帰に向けた支援を行います。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県身体障害者リハビリテーションセンターで、日常生活・社会復帰訓練を行います。 ・拠点病院と就労支援機関とが連携し就労に向けた支援を行います。
<p>作業所営業・技術パワーアップ事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>障害者自律支援室 FAX 026-234-2369 E-mail seikatsu-shien@pref.nagano.jp</p>	<p>888万円</p> <p>[1387万2千円]</p>	<p>障害者の自律を支援するため、民間と行政の連携・協働により、障害者授産施設等の活動の活性化を図ります。</p> <p>事業主体</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会福祉法人・NPO法人等 ・受注開拓コーディネーターの設置(民間事業者を選定) ・製品開発販売コーディネーターの設置(民間事業者を選定) ・魅力ある製品づくりアドバイザーの派遣
<p>障害者ITサポートセンター運営事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>障害者自律支援室 FAX 026-234-2369 E-mail seikatsu-shien@pref.nagano.jp</p>	<p>544万2千円</p> <p>[549万9千円]</p>	<p>ITに関する総合的なサービス拠点として「障害者ITサポートセンター」を設置し、障害者の社会参加と就労の促進を図ります。</p> <p>事業主体</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 県(NPO法人等に委託) ・障害者へのITに関する各種相談対応、情報提供 ・パソコンボランティアの養成、スキルアップ研修及び障害者からの申請に応じた派遣 ・ITによる在宅就労支援

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>障害者地域生活移行推進事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>障害者自律支援室 FAX 026-234-2369 E-mail seikatsu-shien@pref.nagano.jp</p>	<p>1722万2千円</p> <p>[738万1千円]</p>	<p>1 精神障害者退院支援事業 地域の受け入れ条件が整えば精神科病院を退院することが可能な方に対し、地域生活を体験する訓練プログラムを作成し、プログラムに基づき支援員による支援を行い、地域生活移行を促進します。 実施主体 県(保健所) 対象者数 25人</p> <p>2 ケア付きグループホーム運営事業補助金 常時ケアが必要な精神障害者のためのグループホームを運営する経費に対して助成します。 補助率 県1/2 市町村1/2 対象者 常時ケアが必要な重度精神障害者</p> <p>3 ③ 地域生活移行推進員設置事業 民間の知的障害者入所施設が、入所者の地域生活移行を行うために地域生活移行推進員を設置する経費に対し補助します。 補助対象 知的障害者入所更生(授産)施設を運営している社会福祉法人(4か所) 補助基準額 138万9千円(上限) 補助率 県1/2 実施者1/2 補助期間 1施設あたり2年間を限度とする</p>
<p>障害者自律生活体験事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>障害者自律支援室 FAX 026-234-2369 E-mail seikatsu-shien@pref.nagano.jp</p>	<p>526万5千円</p> <p>[595万7千円]</p>	<p>障害者(児)が地域で自律した生活を送るため、宅幼老所やグループホーム等での宿泊体験に要する経費に対して助成します。</p> <p>事業主体 市町村 補助率 県1/2 市町村1/2 対象人員 延べ1,650名</p>
<p>障害者総合支援センター事業費</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>障害者自律支援室 FAX 026-234-2369 E-mail seikatsu-shien@pref.nagano.jp</p>	<p>2億5053万8千円</p> <p>[2億5518万2千円]</p>	<p>障害者が安心して地域で暮らせるように、身体・知的・精神の3障害に対応する圏域ごとの相談支援センターを運営します。</p> <p>設置か所 10圏域 人的配置 療育コーディネーター 身体障害者生活支援コーディネーター 知的障害者生活支援コーディネーター 精神障害者生活支援コーディネーター 障害者生活支援ワーカー 障害者就業支援ワーカー</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>障害者ピアサポート事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>障害者自律支援室 FAX 026-234-2369 E-mail seikatsu-shien@pref.nagano.jp</p>	<p>251万3千円</p> <p>[251万2千円]</p>	<p>障害者が地域で自律した生活をするために、障害者自身の力を活かし、自ら活動できる場所づくりと事業活動を支援します。</p> <p>事業主体 県(障害者の社会復帰に理解のある団体等に委託)</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の場所づくり ・当事者活動の育成 ・ピアサポーター養成 ・当事者講師の養成 ・人材バンク機能 ・相談支援業務
<p>里親支援事業費</p> <p>青少年家庭課 FAX 026-235-7390 E-mail seisyo@pref.nagano.jp</p>	<p>70万8千円</p> <p>[68万7千円]</p>	<p>児童相談所の職員を増員し、里親支援を専門的に担当する職員を配置することにより、里親の育成や里親候補者の掘り起しなど、総合的な里親制度の普及と里親委託を推進します。</p>
<p>ホストファミリー(里親)体験事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>青少年家庭課 FAX 026-235-7390 E-mail seisyo@pref.nagano.jp</p>	<p>374万1千円</p> <p>[407万7千円]</p>	<p>児童福祉施設に入所している子どもがホストファミリーと生活体験をすることにより家族的な絆を深め、子どもたちの社会性が育まれるよう支援します。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>児童虐待防止強化事業費</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>青少年家庭課 FAX 026-235-7390 E-mail seisyo@pref.nagano.jp</p>	<p>1160万5千円</p> <p>[1365万3千円]</p>	<p>1 ② 市町村等虐待防止ネットワーク支援事業</p> <p>市町村の児童相談機能を強化するとともに、民間団体と連携し地域の児童虐待防止ネットワークを強化し、虐待の未然防止を図ります。</p> <p>2 ② 児童虐待対応職員専門性強化事業</p> <p>児童虐待等により保護された子ども及び保護者に対応する職員へのカウンセリング研修を実施することにより、職員の専門性を強化します。</p> <p>3 児童虐待・DV24時間ホットライン</p> <p>児童虐待の通告・子ども全般の相談のほか、DVの通報や相談に24時間・365日応じます。緊急事案については児童相談所や女性相談センターに連絡をとり、速やかに必要な支援を行います。</p>
<p>ひとり親家庭就業・自律支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>青少年家庭課 FAX 026-235-7390 E-mail seisyo@pref.nagano.jp</p>	<p>2296万円</p> <p>[3089万6千円]</p>	<p>母子家庭の母等の自律を支援するため、就業支援を行います。</p> <p>1 就業・自律支援センター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業支援員等により、多くの方を就業に結びつけます。 ・就業に有利なパソコン講座を開催します。 <p>2 職業能力開発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自律支援教育訓練給付事業 <ul style="list-style-type: none"> 職業能力の開発を自発的に行う者に対して、教育訓練終了後「自律支援訓練給付金」を支給します。 (対象講座の受講料の4割：上限20万円) ・高等技能訓練促進事業 <ul style="list-style-type: none"> 2年以上養成機関で修業する場合に、一定期間「高等技能訓練促進費」を支給し、資格取得を支援します。 (月額103,000円：上限12ヶ月)

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>⑨ 諏訪湖健康学園分園型グループホーム運営事業費</p> <p>青少年家庭課 FAX 026-235-7390 E-mail seisyo@pref.nagano.jp</p>	<p>1410万9千円</p> <p>[0円]</p>	<p>諏訪湖健康学園の近隣民家を借り上げ、情緒障害児に対し、少人数の落ち着いた環境で個別に心理、教育、生活面の手厚いケアを行います。</p> <p>・入所定員 5人</p>
<p>DV被害者緊急避難支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>青少年家庭課 FAX 026-235-7390 E-mail seisyo@pref.nagano.jp</p>	<p>53万3千円</p> <p>[53万3千円]</p>	<p>DV被害者が、緊急時に安全に避難できる場所を確保します。</p>
<p>⑨ 人身取引被害者支援事業費</p> <p>青少年家庭課 FAX 026-235-7390 E-mail seisyo@pref.nagano.jp</p>	<p>107万4千円</p> <p>[0円]</p>	<p>人身取引被害者を保護し、被害者が安全に本国へ帰国できるよう関係機関と連携しながら支援します。</p>
<p>社会福祉施設等整備事業費</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>厚生課 FAX 026-235-7485 E-mail kousei@pref.nagano.jp</p> <p>高齢福祉課 FAX 026-235-7394 E-mail kourei@pref.nagano.jp</p> <p>障害福祉課 FAX 026-234-2369 E-mail fukushi@pref.nagano.jp</p> <p>障害者自律支援室 FAX 026-234-2369 E-mail seikatsu-shien@pref.nagano.jp</p>	<p>12億5641万1千円</p> <p>[32億8000万6千円]</p>	<p>社会福祉施設等の施設整備に対して助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム 5施設 ・軽費老人ホーム(ケアハウス) 1施設 ・知的障害者デイサービスセンター 1施設 ・社会事業授産施設 2施設 ⑨・知的障害者グループホーム 34施設 ⑨・重度身体障害者グループホーム 1施設 ⑨・精神障害者グループホーム 5施設 ⑨・知的障害者日中活動の場拡大事業 7施設 ・障害者等共同作業所 5施設 ・精神障害者小規模訓練施設 5施設

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>ドクターヘリ導入試行事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>1億7019万2千円</p> <p>[1億2627万3千円]</p>	<p>救急搬送時間の短縮による救命率の向上、後遺症の軽減やへき地における救急医療体制の強化等を図るため、ドクターヘリ(ヘリコプターに医師や看護師が同乗し、救急現場から直ちに治療を開始できる)を運営する厚生連佐久総合病院に対し、引き続き助成します。</p> <p>・補助率 10/10</p>
<p>救命救急センター運営事業補助金</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>2億817万円</p> <p>[2億9807万円]</p>	<p>重篤救急患者の医療を確保するため、救命救急センターの運営に要する経費に対して助成します。</p> <p>・事業主体 長野赤十字病院 厚生連佐久総合病院 相澤病院</p> <p>・補助率 2/3</p>
<p>外国籍県民 心と身体の安心サポート事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>174万2千円</p> <p>[174万5千円]</p>	<p>外国籍県民が抱える健康への不安等を解消するため、NPOへの委託により、外国籍県民を対象とする健康相談会や健診などを実施します。</p> <p>・実施場所 県下7地区</p>
<p>外国籍県民 救急医療確保対策事業補助金</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>329万8千円</p> <p>[408万円]</p>	<p>生命に危険があるなど緊急に治療が必要な外国籍県民が救急医療を受けた結果、未払いとなった医療費について、外国籍県民の命を守るという人道的観点から、医療機関に助成します。</p>
<p>自動体外式除細動器(AED)導入事業費</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>1134万2千円</p> <p>[2951万円]</p>	<p>心肺停止者に対して速やかに応急措置をとり、突然死を防ぐとともに、蘇生技術・知識の普及のため県有施設に自動体外式除細動器(AED)を配備します。</p> <p>・配備箇所 自律学校、県立歴史館、障害者福祉センターなど</p> <p>・配備台数 30台</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>① 救急救命士薬剤投与講習事業費</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>1436万2千円</p> <p>[0円]</p>	<p>平成18年4月から救急救命士による心臓機能停止者への薬剤(強心剤)投与が可能となることから、救急救命士の資格を有する消防職員を対象に、長野県消防学校において、必要な講習を実施します。</p>
<p>献血普及啓発事業費</p> <p>薬務課 FAX 026-235-7398 E-mail yakumuka@pref.nagano.jp</p>	<p>539万6千円</p> <p>[561万5千円]</p>	<p>医療に必要不可欠な血液製剤を安定的に供給するため、広く県民に対し各種啓発活動を実施することにより、献血への理解と協力を求め、献血者の確保を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幅広い啓発の集中実施・広報強化月間の設定 ・ 献血体験・実践の機会の提供 <ul style="list-style-type: none"> 〔 献血ルーム体験運動 〕 〔 定例献血スポット定着運動 〕 ・ 若い世代への啓発 <ul style="list-style-type: none"> 〔 ヤングコミュニケーション広告 〕 〔 学生ボランティアキャンペーン 〕
<p>須坂病院整備事業費</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail byoinshitsu@pref.nagano.jp</p>	<p>3億7283万円</p> <p>[1億62万円]</p>	<p>新種の感染症に対する治療体制充実のため、平成17年度からの継続事業で感染症病棟を整備します。</p> <p>また、在宅医療を一層推進するため、保健所支所と連携した訪問看護ステーションを整備します。</p>
<p>① 無医地区解消事業補助金</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>4902万1千円</p> <p>[0円]</p>	<p>医療機関での受診が困難な、38の無医地区及び準無医地区の所在する市町村が、無医地区等と医療機関を結ぶ通院支援車を整備し運行する経費及び無医地区における出張診療所を運営する経費に助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業主体 市町村 ・ 補助率 10/10 (通院支援事業) 1/2 (出張診療所運営事業)
<p>自閉症・発達障害自律支援事業費</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp</p>	<p>1215万9千円</p> <p>[1058万2千円]</p>	<p>自閉症・発達障害支援センターにおいて、自閉症児(者)やその家族への相談支援及び関係機関への技術指導等を行うほか、具体的な支援策の構築に向けて検討を行います。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>ハローアニマル機能拡充事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>食品環境課 FAX 026-232-7288 E-mail syokukan@pref.nagano.jp</p>	<p>259万円</p> <p>[275万1千円]</p>	<p>動物の持つ癒し効果を活用し、高齢者・障害者・児童生徒に対する心身の健康づくりを推進するため、各種事業の他、身体障害者補助犬の普及啓発からリタイアまで、総合的な支援を行います。</p> <p>地域猫活動支援事業 コムキャット認定事業 セラビードッグ育成事業 学校飼養動物支援事業 補助犬モニター調査・育成サポート事業 動物ふれあい訪問事業 など</p>
<p>小児初期救急医療体制整備事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>2731万9千円</p> <p>[1812万9千円]</p>	<p>開業小児科医等の交代制による「センター方式」などの小児初期救急医療体制整備を行う市町村等に対し運営費を助成します。 また、新たに夜間の小児救急電話相談を実施することにより、保護者の不安の解消を図るとともに、医療機関への受診の必要性に関する助言を行います。</p> <p>・「センター方式」などへの助成 6地区</p>
<p>⑨ がん診療連携拠点病院整備事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>40万7千円</p> <p>[0円]</p>	<p>がん医療水準の地域格差を是正し、質の高いがん医療を提供できる、地域におけるがん診療の連携の拠点となる病院の早期の整備に向け、検討委員会を設置します。</p>
<p>⑨ 家庭医養成塾設置事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>290万3千円</p> <p>[0円]</p>	<p>地域医療に熱意があり病気やけがを総合的に診療できる「家庭医」を養成するため、その指導に当たる医師の研修を行います。</p>
<p>⑨ 医学生修学資金貸与事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>1200万円</p> <p>[0円]</p>	<p>地域医療を支える医師を確保するため、学校や出身地を問わず全国の医学生を対象に、修学資金を貸与します。</p> <p>・対象者 地域医療に対する情熱をもち、卒業後、長野県内のへき地診療所などに勤務する意思のある者 ・貸与月額 20万円</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>① 臨床研修病院合同説明会開催事業費</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>163万8千円</p> <p>[0円]</p>	<p>県内外出身の臨床研修医をより多く確保し、県内への定着を図るため、首都圏において臨床研修病院等と共同で説明会を開催します。</p>
<p>医療施設等施設・設備整備事業費補助金</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>2663万円</p> <p>[4億4592万6千円]</p>	<p>救急医療の確保等、医療提供体制の整備のため、医療機関の設置者が行う施設・設備整備に対し助成します。</p> <p>・整備箇所 施設整備 2か所 設備整備 1か所</p>
<p>① 県立木曽病院・阿南病院看護師確保事業費</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail byoinshitsu@pref.nagano.jp</p>	<p>960万円</p> <p>[0円]</p>	<p>木曽病院と阿南病院の看護師を確保するため、県立木曽看護専門学校に入学し、両病院へ就業を希望する看護学生に対して修学資金を貸与します。</p> <p>・貸与人数 1学年5人 ・貸与月額 8万円</p>
<p>① 駒ヶ根病院改築事業費 (マスタープラン)</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail byoinshitsu@pref.nagano.jp</p>	<p>80万6千円</p> <p>[0円]</p>	<p>多様化する精神疾患に対応し、専門的で質の高い精神医療を提供するため、老朽化した病院の改築のマスタープラン(基本構想)を作成します。</p>
<p>① 木曽病院特色化推進事業費</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail byoinshitsu@pref.nagano.jp</p>	<p>1億3004万8千円</p> <p>[0円]</p>	<p>病院の特色化を推進し、木曽保健医療圏唯一の病院として救急医療の充実を図り、患者中心の安全で良質な医療サービスを提供するための施設改修を行います。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>① 木曽病院リニアック整備事業費</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail byoinshitsu@pref.nagano.jp</p>	<p>3億2550万円</p> <p>[0円]</p>	<p>放射線治療によるがん治療体制を整備するため、老朽化したリニアックを精度の高い照射のできる装置に更新します。</p>
<p>たばこ対策推進事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp</p>	<p>480万6千円</p> <p>[490万2千円]</p>	<p>「健康長寿ながの」のさらなる発展と「たばこによる害のない信州」を目指すため、たばこ対策を推進します。</p> <p>「おいしい空気環境づくり推進」信州おもてなし事業 禁煙セールスマン事業(ゼロ予算事業) 飲食店等受動喫煙防止対策支援事業 「笑顔で卒煙クリニック」開設事業 信州「ケムダン(煙断:禁煙)運動」の実施 未成年者の喫煙・飲酒状況等調査</p>
<p>① 「おでかけ保健所」開催事業費</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>130万2千円</p> <p>[0円]</p>	<p>保健所職員が地域に直接出向き、各種健診や相談など保健所の持つ専門機能を提供することにより、保健所業務のPRと地域保健に関する意識の高揚を図ります。</p> <p>実施回数 各保健所ごとに年2回</p>
<p>① 児童虐待予防システムづくり事業費</p> <p>保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp</p>	<p>64万4千円</p> <p>[0円]</p>	<p>子育て困難家族や、虐待の危険性のある親子を早期にキャッチできるスクリーニングを確立し、発見された親子に対し適切な支援を展開します。</p>
<p>① 噛むことで体も脳も活性化事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp</p>	<p>490万8千円</p> <p>[212万2千円]</p>	<p>よく噛むことは、丈夫な歯をつくる がんや生活習慣病を防ぐ 痴呆を防ぎ知能を高めるなどの効用があります。関係者と課題を共有しながら、それぞれの立場で県民に対し、噛むことを通じて食生活の大切さを発信します。</p> <p>正しい食生活普及研修会 信州「楽食キャラバン隊」派遣事業 食生活改善推進員養成講座 「歯と食」推進事業</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>①新</p> <p>就学時前児童むし歯ゼロ事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp</p>	<p>2314万7千円</p> <p>[0円]</p>	<p>すべての5歳児に歯科医院で個別歯科健診を実施し、よい歯でよく噛んで、生涯を通じて楽しくおいしく食べられる“からだ”の基礎をつくれます。</p> <p>5歳児「わたしの歯医者さん」事業 永久歯のむし歯ストップ事業</p>
<p>感染症健康診断等予防対策事業費</p> <p>保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp</p>	<p>2億585万2千円</p> <p>[388万9千円]</p>	<p>健康不安者に対する健康診断を実施し、公衆衛生の向上と感染症の発生予防を図ります。 また、抗インフルエンザウイルス薬(タミフル)を9万1千人分購入・備蓄し、新型インフルエンザの発生に備えます。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>① 信州ノンアスベスト環境推進事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>地球環境課 FAX 026-235-7491 E-mail chikyu@pref.nagano.jp</p>	<p>302万6千円</p> <p>[0円]</p>	<p>アスベスト取扱い事業者周辺のアスベスト浮遊調査、県内の大気環境中のアスベスト濃度モニタリング調査等を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業者周辺アスベスト浮遊調査 20か所 ・ アスベスト含有量調査 20検体 ・ 環境モニタリング調査 12か所
<p>① 地球温暖化対策条例定着促進事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>地球環境課 FAX 026-235-7491 E-mail chikyu@pref.nagano.jp</p>	<p>101万4千円</p> <p>[0円]</p>	<p>地球温暖化対策を県民、事業者、行政などの参加と協働により推進するために、条例の制定趣旨、内容等を県民等に周知するとともに、温室効果ガス排出削減につながる行動の定着を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民説明会・出前講座等の開催 ・ パンフレット作成 3万部 ・ 省エネラベルソフト作成
<p>信州省エネパトロール隊活動支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>地球環境課 FAX 026-235-7491 E-mail chikyu@pref.nagano.jp</p>	<p>61万円</p> <p>[41万円]</p>	<p>地球温暖化対策を推進するため、企業等のエネルギー設備の省エネ対策を診断・指導する信州省エネパトロール隊の活動に対して助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業診断 1隊 3隊 ・ 診断企業数 30社 50社
<p>エコアクション21認証取得事業費</p> <p>地球環境課 FAX 026-235-7491 E-mail chikyu@pref.nagano.jp</p>	<p>323万5千円</p> <p>[112万3千円]</p>	<p>長野県全ての機関に環境管理システム「エコアクション21」を導入し、温室効果ガスの削減及び環境配慮の推進を図ります。</p>
<p>① 長野県環境防災基礎情報整備事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】 【事業提案】</p> <p>地球環境課 FAX 026-235-7491 E-mail chikyu@pref.nagano.jp</p>	<p>300万4千円</p> <p>[0円]</p>	<p>環境保全、観光の推進及び自主防災意識の向上を図るため、地域の研究者の協力のもと「新版長野県地質図」を作成します。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>① 再生可能エネルギー等を利用した環境に優しい山岳トイレ導入促進事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>地球環境課 FAX 026-235-7491 E-mail chikyu@pref.nagano.jp</p>	<p>134万4千円</p> <p>[0円]</p>	<p>県下の山岳地域に再生可能エネルギー等を利用した環境に優しいトイレの導入を進め、水源地である長野県の水環境を、源流域から保全していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・し尿処理が未整備の山小屋への導入に向けた検討 ・民間企業の協力による実証実験の実施
<p>① 諏訪湖非特定汚染源負荷削減調査事業費</p> <p>水環境課 FAX 026-235-7366 E-mail mizukankyo@pref.nagano.jp</p>	<p>1572万1千円</p> <p>[0円]</p>	<p>平成19年度策定予定の第5期諏訪湖水質保全計画策定のため必要な非特定汚染源からの負荷量を把握し、流出水対策地区を指定するための調査を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非特定汚染源負荷量調査 ・流出水対策調査
<p>① 水道水源地域調査研究支援事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>水環境課 FAX 026-235-7366 E-mail mizukankyo@pref.nagano.jp</p>	<p>1600万円</p> <p>[0円]</p>	<p>岡谷市と山梨大学との地域連携事業として実施される、砥川水系からダムなしでも取水が可能となる方策をテーマとする調査研究事業に対して助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 岡谷市 ・事業実施期間 H18～19年度の2ヶ年
<p>水道水源確保支援事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>水環境課 FAX 026-235-7366 E-mail mizukankyo@pref.nagano.jp</p>	<p>370万円</p> <p>[570万円]</p>	<p>豊丘村(南部簡易水道)が実施するダムによらない新規水源確保に対し、「水道水源確保に係る県の支援策」に基づき助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 豊丘村(南部簡易水道) ・事業内容 井戸掘削 1本 導水管布設L=800m ・補助率 1/10(一般分)
<p>雨水の各戸貯留施設設置支援事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>水環境課生活排水対策室 FAX 026-235-7399 E-mail seikatsuhaisui@pref.nagano.jp</p>	<p>660万円</p> <p>[100万円]</p>	<p>浅川流域の住民が設置する雨水貯留施設に対して助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 1/2以内(2万円を上限) ・設置見込み 330基

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>希少野生動植物保護対策事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>環境自然保護課 FAX 026-235-7498 E-mail kanky@pref.nagano.jp</p>	<p>315万8千円</p> <p>[133万3千円]</p>	<p>希少野生動植物保護条例に基づく実効性のある保護対策に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護回復事業計画(一部生息地等保護区の指定を含む)の作成 ・希少野生動植物保護監視員の委嘱
<p>ピーナスライン沿線自然再生事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>環境自然保護課 FAX 026-235-7498 E-mail kanky@pref.nagano.jp</p>	<p>412万2千円</p> <p>[754万円]</p>	<p>生物多様性を確保するため、ピーナスライン沿線の在来植生再生を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美ヶ原台上歩道周辺及び園地において在来種の植生ゾーン整備 ・霧ヶ峰において、利用が集中する期間に合わせ大気調査等を実施 ・自然公園の維持管理に参加するボランティアに対する支援
<p>⑨ 霧ヶ峰ラウンドバス事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】 【事業提案】</p> <p>環境自然保護課 FAX 026-235-7498 E-mail kanky@pref.nagano.jp</p>	<p>47万8千円</p> <p>[0円]</p>	<p>「歩く霧ヶ峰」を実現するために、ピーナスライン沿線に自家用車駐車場兼バスターミナルを設置し、ラウンドバスを運行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：7月15日～17日(3日間)
<p>信州の登山道リフレッシュ事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>環境自然保護課 FAX 026-235-7498 E-mail kanky@pref.nagano.jp</p>	<p>300万円</p> <p>[100万円]</p>	<p>山岳環境の保全や登山者の安全を確保するため、登山道の日常的維持・補修を、登山道利用者からの協力金を活用して、山小屋等関係者と県が連携して実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施山域：自然公園全域 ・補助対象：登山道の維持・補修に必要な資材等の購入費 ・協力金：目標金額300万円 ・補助率：1/2
<p>自然環境整備支援事業費</p> <p>環境自然保護課 FAX 026-235-7498 E-mail kanky@pref.nagano.jp</p>	<p>2345万3千円</p> <p>[0円]</p>	<p>国立公園等において、市町村が行う施設整備に対して助成し、県内の国立公園等の整備を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体：市町村 ・補助対象：歩道、標識等 ・補助率：45/100

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>○新</p> <p>廃棄物の発生抑制等による良好な環境の確保事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>廃棄物対策課 F A X 026-235-7259 E-mail haikibut@pref.nagano.jp</p>	<p>981万1千円</p> <p>[0円]</p>	<p>「廃棄物の発生抑制等による良好な環境の確保に関する条例」の施行に伴い、良好な環境を確保するために必要な施策を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物発生抑制・資源化計画の策定 ・ 廃棄物処理施設計画協議の実施 ・ 環境モニタリングの実施 等
<p>一般廃棄物減量化・資源化推進市町村協働事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>廃棄物対策課 F A X 026-235-7259 E-mail haikibut@pref.nagano.jp</p>	<p>1000万円</p> <p>[2000万円]</p>	<p>廃棄物の減量化・資源化に先駆的な取り組みを実施する市町村に対して助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助率 定額(1000万円を上限) ・ 補助対象 1市町村
<p>長野県廃棄物処理事業団貸付金</p> <p>廃棄物対策課 F A X 026-235-7259 E-mail haikibut@pref.nagano.jp</p>	<p>14億8100万円</p> <p>[2億4000万円]</p>	<p>長野県廃棄物処理事業団の当面の運営資金を無利子で貸し付けます。</p>
<p>信州リサイクル製品認定事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>廃棄物対策課 F A X 026-235-7259 E-mail haikibut@pref.nagano.jp</p>	<p>72万8千円</p> <p>[92万6千円]</p>	<p>リサイクル製品の認定及び利用促進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 信州リサイクル製品の認定 ・ 認定製品の周知及び率先利用
<p>○新</p> <p>放置廃棄物等調査事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>廃棄物監視指導課 F A X 026-235-7259 E-mail kanshi@pref.nagano.jp</p>	<p>820万1千円</p> <p>[0円]</p>	<p>原因者が行方不明等の理由により大量の産業廃棄物が放置された箇所について、廃棄物調査等を行い、撤去指導の推進と住民不安の解消を図ります。</p> <p>放置廃棄物等調査実施箇所 3か所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物の状況、排出元等の調査、原因者・関係者に対する撤去指導 ・ 周辺環境影響調査 ・ 一時保全対策

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
不法投棄防止夜間監視委託事業費 【信州モデル創造枠予算】 廃棄物監視指導課 F A X 026-235-7259 E-mail kanshi@pref.nagano.jp	388万5千円 [537万円]	夜間監視パトロールにより、産業廃棄物の大規模不法投棄の防止を図ります。 ・産業廃棄物運搬車両等の夜間監視業務を民間委託により実施
不法投棄監視連絡員配置事業費 廃棄物監視指導課 F A X 026-235-7259 E-mail kanshi@pref.nagano.jp	857万円 [1047万8千円]	廃棄物の不法投棄防止のため、不法投棄監視連絡員を配置します。 ・不法投棄監視連絡員の増員(75名 100名)
消費者被害緊急防止対策事業費 【一部信州モデル創造枠予算】 生活文化課 F A X 026-234-6579 E-mail seibun@pref.nagano.jp	5477万2千円 [4313万3千円]	架空請求・ヤミ金融・悪質リフォーム等による消費者トラブルの多発に対して相談、あっせん・指導及び被害の未然防止の施策を緊急に講じます。 ・相談体制の充実 消費生活相談員の報酬改定 苦情処理専門員に司法書士を配置 ・消費者への普及啓発 消費者被害防止のための情報提供、教育の推進
2006サイトウ・キネン・フェスティバル松本開催事業費 生活文化課 F A X 026-234-6579 E-mail seibun@pref.nagano.jp	5000万円 [5000万円]	2006サイトウ・キネン・フェスティバル松本を開催します。 ・期 間：平成18年8月17日(木)～9月12日(火) ・公演数：17公演
NPO活動環境整備事業費 【一部信州モデル創造枠予算】 生活文化課NPO活動推進室 F A X 026-232-2234 E-mail npo@pref.nagano.jp	1091万5千円 [1072万5千円]	新たな公益サービスの担い手であるNPOの自律を支援するため、活動環境の整備を図ります。 ・NPOマネジメント支援事業 ・NPO活動助成事業 ・NPO活動振興資金利子補給事業

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
小規模事業経営支援事業補助金(チャレンジ枠事業) 【信州モデル創造枠予算】 産業政策課 FAX 026-235-7496 E-mail sansei@pref.nagano.jp	5000万円 [8000万円]	商工団体の自律性と補助事業の透明性を高めるとともに、競争による地域経済の活性化を図るため、商工団体の提案を外部評価委員の審査により採択する公募型事業を実施します。
(新) 起業支援能力向上事業費 【信州モデル創造枠予算】 ビジネス誘発課 FAX 026-235-7496 E-mail business@pref.nagano.jp	103万9千円 [0円]	県内での起業を促進するため、チャレンジ起業相談室のコーディネーターなど起業支援者の能力の向上を図ります。 ・起業支援事例研究会の開催 ・創業者との意見交換会の開催 ・起業支援手引書の作成 (また、わか者の起業については、「わか者起業支援資金」を設け、資金面からも支援を行います。)
中小企業融資制度資金 【一部信州モデル創造枠予算】 ビジネス誘発課 FAX 026-235-7496 E-mail business@pref.nagano.jp	577億6259万6千円 [622億2737万7千円]	金融機関、長野県信用保証協会等と協調し、中小企業者に低利な資金をあっせんするとともに、信用保証料を一部補助します。 融資目標額 800億円
環境調和支援資金	(再掲) 1億5476万6千円 [0円]	信州を環境ビジネスの先進地とし、また、県民の安全安心な生活と商工業の調和を図るため、環境規制強化への対応や環境保全施設の設置等に加え、新たにアスベスト除去等を対象として必要な資金をあっせんします。 融資目標額 15億円
(新) わか者起業支援資金	(再掲) 1億2097万3千円 [0円]	県内でのわか者による起業を促進するため、創業に必要な資金を低利にあっせんします。 融資目標額 6億円 貸付利率 年1.5%

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>中小企業技術開発促進事業費</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>産業技術支援課 FAX 026-235-7197 E-mail sangi@pref.nagano.jp</p>	<p>4234万5千円</p> <p>[7332万2千円]</p>	<p>1 産学官共同研究補助事業 大学や試験研究機関等と連携して技術開発を行う中小企業等に対し、経費の一部を補助することにより、中小企業の技術開発力の強化を図ります。</p> <p>2 3×3産業商品試作費補助事業 健康・福祉、環境、教育分野の商品試作とPRを行う中小企業等に対し、経費の一部を補助することにより、3×3産業の創出を図ります。</p>
<p>オープンサイト設備改修事業費</p> <p>産業技術支援課 FAX 026-235-7197 E-mail sangi@pref.nagano.jp</p>	<p>2019万2千円</p> <p>[0円]</p>	<p>工業技術総合センターに設置されているオープンサイト(開放型電磁波測定施設)の測定機器を更新し、県内製造業の製品開発を支援します。</p>
<p>環境配慮型企業投資応援助成金</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>ビジネス誘発課 FAX 026-235-7496 E-mail business@pref.nagano.jp</p>	<p>10億2140万円</p> <p>[2億円]</p>	<p>ものづくり産業の県内での設備投資を応援するため、環境に配慮した工場等の新增設を行う企業に対して助成します。</p> <p>助成要件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減価償却資産(家屋、機械設備)の取得額10億円以上 ・新規常勤雇用者10人以上 <p>助成額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減価償却資産の取得額の10%以内(限度額3億円)
<p>⑨ 県営産業団地分譲成約報酬制度事業費</p> <p>ビジネス誘発課 FAX 026-235-7496 E-mail business@pref.nagano.jp</p>	<p>[0円]</p>	<p>県営産業団地の分譲促進を図るため、県営産業団地への立地を希望する企業の情報を募り、土地売買契約に至った場合には情報提供者に対して成約報酬を支払います。</p> <p>報酬額 分譲代金の2% (成約ごとに補正予算で対応することとしました。)</p>
<p>経営支援コーディネーター事業費</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>ビジネス誘発課 FAX 026-235-7496 E-mail business@pref.nagano.jp</p>	<p>3184万7千円</p> <p>[3893万8千円]</p>	<p>経営革新等の総合的な課題の解決や新たな起業(創業)、新分野進出を促進するため、企業経営の経験や知識の豊富な人材をコーディネーターとして中小企業振興公社に設置し、中小企業を支援します。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>環境対応技術支援事業費</p> <p>産業技術支援課 FAX 026-235-7197 E-mail sangi@pref.nagano.jp</p>	<p>238万1千円</p> <p>[257万2千円]</p>	<p>持続可能な循環型社会を目指し、環境にやさしいものづくりを行うための3R技術(リデュース、リユース、リサイクル)を促進するため、廃棄物減量化やリサイクル技術について課題を抱える企業に専門家を派遣し、具体的な助言を行います。</p> <p>また、環境物質規制法に関する基礎的知識や最新の動向、対応策についてのセミナーを開催します。</p>
<p>信州ブランド戦略推進事業費</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>信州ブランド・観光戦略局 信州ブランド戦略チーム FAX 026-224-8751 E-mail brand@pref.nagano.jp</p>	<p>2212万3千円</p> <p>[3443万2千円]</p>	<p>産・学・民・官が協働で策定した「信州ブランド戦略」に基づき、産業界や学术界と連携をとりながら、信州発の強いブランドをつくる基盤構築(産学民官のネットワーク構築、ブランドフォーラムの開催、サービス向上に結びつく事業者への支援等)を推進します。</p>
<p>観光ブランド日本一“信州”構築事業費</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>信州ブランド・観光戦略局 観光・物産振興チーム FAX 026-224-8751 E-mail kanko@pref.nagano.jp</p>	<p>1億4723万5千円</p> <p>[1億5596万5千円]</p>	<p>信州の魅力や、世代に応じて戦略的に情報発信し、信州への誘客を促進するとともに、信州を訪れるお客様の具体的な受入環境の整備や、リピーターの創出などを行い、観光ブランド“信州”を確立します。</p> <p>信州のお土産の安心・正直な原料原産地表示を推進し、信州を訪れるお客様の満足度の向上を図ります。</p>
<p>生活産業総合振興対策事業費</p> <p>産業技術支援課 FAX 026-235-7197 E-mail sangi@pref.nagano.jp</p>	<p>1010万7千円</p> <p>[1385万6千円]</p>	<p>停滞傾向にある伝統的工芸品産業等生活産業の、生活空間提案型産業への転換を通じた活性化を図るため、産地等における若手リーダー育成、生活空間デザイン力向上のためのセミナー開催、伝統技能の伝承事業等に対して支援します。</p> <p>また、市場開拓を支援するため、産地等における生活提案型の常設展示事業に対して助成します。</p>
<p>商品化・販路開拓支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>ビジネス誘発課 FAX 026-235-7496 E-mail business@pref.nagano.jp</p>	<p>3466万8千円</p> <p>[3670万5千円]</p>	<p>中小企業や中小企業グループの商品開発、販路開拓を促進するため、商品企画や営業経験豊富な人材をアドバイザーとして中小企業振興公社に設置し、支援します。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>信州ものづくりスキルアップ事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>雇用・人財育成課 FAX 026-235-7197 E-mail koyo@pref.nagano.jp</p>	<p>5681万1千円</p> <p>[5217万3千円]</p>	<p>企業や受講者のニーズに応じた実践的な「ものづくり人財」の育成を行うとともに、長年培った技術・技能を持つ方々を講師人財として発掘し、県内企業に紹介するためのコーディネーターを新たに配置し、製造業などの人材育成を支援します。</p> <p>120コース(予定者:600人) コーディネーターの配置 1名</p>
<p>デュアルシステム訓練事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>雇用・人財育成課 FAX 026-235-7197 E-mail koyo@pref.nagano.jp</p>	<p>3639万9千円</p> <p>[3565万8千円]</p>	<p>若年者の雇用促進と職場定着を図るため、技術専門学校等での基礎訓練(OFF-JT)と企業での一定期間の実習訓練(OJT)とが一体となった職業訓練を行います。</p> <p>実施場所 長野・飯田・伊那技術専門学校 募集人員 各10名</p>
<p>ジョブカフェ信州運営事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>雇用・人財育成課 FAX 026-235-7197 E-mail koyo@pref.nagano.jp</p>	<p>6743万6千円</p> <p>[7898万円]</p>	<p>若年者の就業を支援するため、キャリア・コンサルティング、職業情報の提供等のサービスをワンストップで行うジョブカフェ信州(若年者就業サポートセンター)の事業を実施します。</p> <p>キャリア・コンサルティングの実施 職業能力開発の支援 職業紹介及び就職情報の提供 若者就業実体験チャレンジ事業</p>
<p>職業紹介事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>雇用・人財育成課 FAX 026-235-7197 E-mail koyo@pref.nagano.jp</p>	<p>2483万3千円</p> <p>[3261万1千円]</p>	<p>障害者、母子家庭の母、中国帰国者等の就業の場の拡大を図るため、きめ細やかな職業相談・求人開拓・職業紹介による就業支援を行います。</p> <p>求人開拓員を地方事務所に10名配置</p>
<p>障害者民間活用委託訓練事業費</p> <p>雇用・人財育成課 FAX 026-235-7197 E-mail koyo@pref.nagano.jp</p>	<p>5962万3千円</p> <p>[4121万8千円]</p>	<p>障害者の職業能力開発の機会を拡大するため、障害者の能力・適性などに応じた多様な訓練をNPO法人や民間教育訓練機関等に委託して実施します。</p> <p>訓練コースは、座学を主体とした知識・技能習得訓練コースと、企業実習主体の実践能力習得訓練コースを機動的に実施します。</p> <p>平成18年度は、就業前訓練を重視したコースを新設するとともに、障害者職業訓練コーディネーターを2名増員し事業の充実を図ります。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>長野県トライアル雇用(試行的雇用)支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>雇用・人財育成課 FAX 026-235-7197 E-mail koyo@pref.nagano.jp</p>	<p>1183万8千円</p> <p>[1540万円]</p>	<p>依然厳しい雇用情勢にある建設業関連離職者の雇用安定を図るため、働き盛りの世代を対象としたトライアル雇用事業を実施します。</p> <p>対象者 35歳以上45歳未満の建設業関連離職者</p> <p>予定人員 80人</p> <p>支給額 事業主に対し、1名当たり5万円を支給(3か月限度)</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容								
<p>信州農業再生戦略プロジェクト事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>農政課 FAX 026-235-7393 E-mail nousei@pref.nagano.jp</p> <p>農業技術課 FAX 026-235-8392 E-mail nougi@pref.nagano.jp</p> <p>畜産課 FAX 026-232-0764 E-mail chikusan@pref.nagano.jp</p>	<p>5533万4千円</p> <p>[5094万2千円]</p>	<p>農業は「命を育む産業」であり、健全な「大気、水、土」がなくしては成り立たないという基本に立ち返り、環境に負荷を与える農業から自然と共生する農業への転換を県民と共に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耕種農家と畜産農家の連携による土づくりの推進 ・化学肥料・農薬を50%以上削減し栽培する営農集団等への支援 ・代替技術導入への支援 ・「レス・ザン50の里」づくり事業 ・先駆的取り組みを行う農業グループへの活動支援 ・民間レス技術の解析、相伝の促進 <p>事業主体 県、市町村、農業団体、 営農集団等</p> <p>補助率 定額、1/2、1/3、1/4</p>								
<p>次代を拓く農業技術開発事業費（農政試験研究関係費）</p> <p>農業技術課 FAX 026-235-8392 E-mail nougi@pref.nagano.jp</p> <p>園芸特産課 FAX 026-235-7483 E-mail entoku@pref.nagano.jp</p>	<p>4億9096万3千円</p> <p>[5億2726万9千円]</p>	<p>農政関係試験場では、環境と共生する農業技術の開発や、消費者に愛される信州ブランドづくりに役立つ新品種の開発などを行います。</p> <table border="1" data-bbox="855 1093 1370 1227"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算計上額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運営費</td> <td>1億5905万2千円</td> </tr> <tr> <td>研究費</td> <td>3億1557万4千円</td> </tr> <tr> <td>施設整備費</td> <td>1633万7千円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	予算計上額	運営費	1億5905万2千円	研究費	3億1557万4千円	施設整備費	1633万7千円
区分	予算計上額									
運営費	1億5905万2千円									
研究費	3億1557万4千円									
施設整備費	1633万7千円									
<p>① 地域の食材満載給食支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>農政課 FAX 026-235-7393 E-mail nousei@pref.nagano.jp</p>	<p>900万円</p> <p>[0円]</p>	<p>学校給食への地域食材の安定的供給及び供給量の拡大を図るために、主要食材であるにんじん、たまねぎ、じゃがいもを中心とした供給体制整備を進めます。</p> <p>また、子供たちや住民に農業体験や交流の場所をつくり、食と農への関心を高めます。</p> <p>事業主体 県、市町村</p> <p>補助率 1/2</p>								
<p>長野県原産地呼称管理制度運営事業費</p> <p>農政課 FAX 026-235-7393 E-mail nousei@pref.nagano.jp</p>	<p>1565万7千円</p> <p>[1600万2千円]</p>	<p>信州農産物のブランドを確立するために創設した長野県原産地呼称管理制度の運営や制度のPRを行います。</p> <p>制度化された品目：ワイン、日本酒、米、焼酎 新規品目：牛肉 新規検討品目：そば粉</p>								

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>① 御嶽はくさいの地域内消費 10%アップ推進事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】 【事業提案】</p> <p>園芸特産課 FAX 026-235-7483 E-mail entoku@pref.nagano.jp</p>	<p>87万5千円</p> <p>[0円]</p>	<p>全国的に有名な御嶽はくさいについて、地域住民の理解を深め、消費の拡大を図るとともに、生産者の応援団になっていただくよう取り組みます。</p>
<p>新用途繭推進事業補助金</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>園芸特産課 FAX 026-235-7483 E-mail entoku@pref.nagano.jp</p>	<p>152万8千円</p> <p>[224万8千円]</p>	<p>歴史に培われた養蚕技術を生かしたブランド繭の生産振興や抗酸化作用、保湿機能に優れた繭タンパク質「セリシン」を利用した製品開発等を支援し、蚕糸業の復活と中山間地域の活性化を図ります。</p> <p>事業主体 信州ブランド繭・蚕用途開発協議会 補助率 1/2</p>
<p>安全・安心こだわり畜産サポート事業費</p> <p>畜産課 FAX 026-232-0764 E-mail chikusan@pref.nagano.jp</p>	<p>1565万2千円</p> <p>[605万4千円]</p>	<p>こだわりをもった飼養管理・加工等を推進し、安全で安心な畜産物の生産・流通によるブランド化を支援します。</p>
<p>① 家畜にも人にも優しい信州コンフォート畜産支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】 【事業提案】</p> <p>畜産課 FAX 026-232-0764 E-mail chikusan@pref.nagano.jp</p>	<p>29万6千円</p> <p>[0円]</p>	<p>家畜のストレスを軽減し、抗菌性物質等の使用を最小限にすることにより、信州らしい良質な畜産物の安定生産を支援します。</p>
<p>野生鳥獣被害総合対策事業費</p> <p>農村整備課 FAX 026-235-7484 E-mail nouson@pref.nagano.jp</p>	<p>2760万円</p> <p>[3010万円]</p>	<p>集落における野生鳥獣害対策リーダーの育成と被害防止施設の整備により、野生鳥獣による農作物被害の防止を図ります。</p> <p>事業主体 県、市町村等 補助率 1/2</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>中山間地域農業直接支払事業費</p> <p>農村整備課 FAX 026-235-7484 E-mail nouson@pref.nagano.jp</p>	<p>19億4113万5千円</p> <p>[18億9477万6千円]</p>	<p>中山間地域において、耕作放棄地の発生を防止し、農業・農村の持つ多面的機能を確保するため、集落の話し合いに基づく「将来に向けた積極的な農業生産活動」を支援します。</p> <p>事業主体 市町村 負担割合 国1/2 県1/4 市町村1/4 ほか</p>
<p>野菜等の経営を下支えする価格安定事業補助金</p> <p>・特産花き生産出荷安定資金造成事業 ・野菜価格安定対策事業 ・きのこ生産安定資金造成事業</p> <p>園芸特産課 FAX 026-235-7483 E-mail entoku@pref.nagano.jp</p>	<p>10億9884万6千円</p> <p>[5億6504万3千円]</p>	<p>農作物は気象条件による価格変動が大きく、計画的な生産出荷に取り組んでも価格が著しく低下する場合がありますため、生産者等と県、国が資金を造成し、市場販売価格が保証基準価格を下回った際に価格差補給金を交付し、生産者の経営安定と消費者への農作物の安定供給を図ります。</p>
<p>自律志向担い手総合支援事業費</p> <p>農村整備課 FAX 026-235-7484 E-mail nouson@pref.nagano.jp</p>	<p>6363万4千円</p> <p>[1億214万9千円]</p>	<p>地域の営農を維持・発展する仕組みを一層推進し、望ましい農業構造の確立による農業・農村の安定的発展を図るため、認定農業者や集落営農組織等の効率的・安定的な農業経営体等の自律した担い手の育成・確保を進めるとともに、これら農業者への農地の利用集積を促進します。</p> <p>集落営農アドバイザー設置事業 農業経営体育成支援事業 農業経営体農地集積対策事業 市町村公社等農地保全対策事業 担い手総合支援事業</p>
<p>人づくり・ものづくり・地域づくり支援事業費 (農業改良普及費)</p> <p>農業技術課 FAX 026-235-8392 E-mail nougi@pref.nagano.jp</p>	<p>7263万8千円</p> <p>[8328万6千円]</p>	<p>常時現場において直接農業者に接し、農業経営、技術等に関する普及活動を通じて、自主的に農業経営と農村生活の改善に取り組む農業者の育成を図ります。</p>
<p>たくましい農業づくり支援事業交付金</p> <p>農村整備課 FAX 026-235-7484 E-mail nouson@pref.nagano.jp</p>	<p>4386万2千円</p> <p>[5億8529万6千円]</p>	<p>認定農業者等の効率的かつ安定的な経営体が、地域農業の生産の中心となる農業構造を実現するため、地域の合意形成に基づく農業生産施設の整備に対し助成します。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>新規就農里親支援事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>農業技術課 FAX 026-235-8392 E-mail nougi@pref.nagano.jp</p>	<p>2543万5千円</p> <p>[3278万2千円]</p>	<p>信州への就農を希望する ターン者等を積極的に支援する農業者を里親として登録し、里親の知識・経験・信用を最大限に生かした研修を実施して、円滑な新規就農者の確保を図ります。</p>
<p>① 農地・水・農村環境保全 向上活動支援実験事業費</p> <p>土地改良課 FAX 026-233-4069 E-mail tochikai@pref.nagano.jp</p>	<p>1500万円</p> <p>[0円]</p>	<p>平成19年度から国が導入予定の「地域ぐるみで農地・水等を守り、質を高める効果の高い共同活動を支援する施策」について、実効性を検証するためにモデル的な支援を実施します。</p> <p>事業主体 市町村等 補助率 国1/2 県1/4</p>
<p>“美しいまち・ふるさとの道” 再生モデル事業費</p> <p>土地改良課 FAX 026-233-4069 E-mail tochikai@pref.nagano.jp</p>	<p>900万円</p> <p>[810万円]</p>	<p>社会的共通資本である「まちなみ」や「道路」について、住民・市町村・県が一体となって再生を目指します。モデル地区を設定し、住宅部、土木部、農政部が連携して各種事業を推進します。</p> <p>農政部所管内容 信州型木製ガードレールの整備 農政部モデル地区 ハケ岳西麓地域、北信州地域</p>
<p>① 信州農産物知財戦略事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>農政課 FAX 026-235-7393 E-mail nousei@pref.nagano.jp</p>	<p>555万円</p> <p>[0円]</p>	<p>現在海外から苗木や果実の販売許諾要請のあるりんご「シナノゴールド」の海外許諾交渉を進めます。</p>
<p>信州農産物輸出支援事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>農政課 FAX 026-235-7393 E-mail nousei@pref.nagano.jp</p>	<p>362万円</p> <p>[526万1千円]</p>	<p>信州産の農産物の海外市場展開を図るため、「信州ブランドを海外へ」推進実行委員会に参加しながら、相乗効果が期待できる物産や観光などとタイアップし、総合的なアピールを行います。 また、輸出版路開拓への支援を行います。</p> <p>事業主体 県、市町村 補助率 1/2</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>① すすめます「信州・農家の宿」 支援事業費</p> <p>〔信州モデル創造枠予算〕</p> <p>農村整備課 FAX 026-235-7484 E-mail nouson@pref.nagano.jp</p>	<p>116万1千円</p> <p>[0円]</p>	<p>都市住民に信州の農山村の魅力を十分満喫していただき、満足感を楽しむことができる「信州・農家の宿」を育成、ブランド化を図るため、農家民宿を支援する体制を整備します。</p>
<p>信州心のふるさと交流事業費</p> <p>農村整備課 FAX 026-235-7484 E-mail nouson@pref.nagano.jp</p>	<p>2701万2千円</p> <p>[7752万8千円]</p>	<p>都市農村交流を推進し、交流人口の増加により、高付加価値農業の振興、農業所得の増大、就業機会の創出、美しい農村景観の保全など、地域の活性化を図るための推進体制づくりや、交流拠点施設の整備に対し支援を行います。</p> <p>事業主体 県、市町村、農協、団体等 補助率 1/2</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>信州の森林づくり事業補助金</p> <p>森林保全課 FAX 026-234-0330 E-mail shinrin@pref.nagano.jp</p>	<p>19億4687万8千円</p> <p>[14億8133万8千円]</p>	<p>「信州の森林づくりアクションプラン」に基づき、喫緊の課題である間伐を計画的に進めるため、公共及び県単の造林事業を新たな補助制度に再編し、これを活用して森林所有者等が行う森林整備のための経費に助成します。</p> <p>事業主体 森林所有者、森林組合、NPO法人等</p> <p>補助率 7/10以内</p>
<p>公的森林整備事業補助金 [信州モデル創造枠予算]</p> <p>森林保全課 FAX 026-234-0330 E-mail shinrin@pref.nagano.jp</p>	<p>1億2223万7千円</p> <p>[1億2223万7千円]</p>	<p>「長野県ふるさとの森林づくり条例」に基づき指定された森林整備保全重点地域や人々の生活に身近な里山林において、県と市町村が連携して所有者負担を伴うことなく間伐等の森林整備を実施するための経費に対して助成します。</p> <p>事業主体 市町村</p> <p>補助率 8.4/10以内</p>
<p>流域管理森林(もり)と水特別対策事業費 [信州モデル創造枠予算]</p> <p>森林保全課 FAX 026-234-0330 E-mail shinrin@pref.nagano.jp</p>	<p>2億1954万3千円</p> <p>[6億4668万円]</p>	<p>浅川、砥川、薄川などの重要流域の森林整備を着実に進めるために、県が事業主体となって造林事業及び治山事業を一体的・集中的に実施するなど、積極的に針広混交林の整備を進めます。</p> <p>(「信州の森林づくり事業補助金」で対応する重要流域の補助事業分 4億149万2千円を合わせ、予算額 6億2103万5千円)</p>
<p>採石跡地のみどりづくり事業補助金 [信州モデル創造枠予算]</p> <p>森林保全課 FAX 026-234-0330 E-mail shinrin@pref.nagano.jp</p>	<p>600万円</p> <p>[730万円]</p>	<p>土石の採取が終了し造成された残壁は、放置すると防災面での懸念や景観を損ねることから、観光地や幹線道路周辺の採石場において、美しい信州の景観を取り戻すため、採石が終了した最終残壁における植栽工事に係る経費に対して助成します。</p> <p>事業主体 採石事業者、市町村等</p> <p>補助率 1/2</p>
<p>松林健全化推進事業費</p> <p>森林保全課 FAX 026-234-0330 E-mail shinrin@pref.nagano.jp</p>	<p>2億586万7千円</p> <p>[2億5239万1千円]</p>	<p>みどり豊かな森林を整備するため、守るべき松林における、被害木の伐倒処理や広葉樹林化・針広混交林化をめざした樹種転換等を推進します。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>高性能林業機械導入推進事業補助金</p> <p>林業振興課 FAX 026-234-1550 E-mail ringyou@pref.nagano.jp</p>	<p>74万2千円</p> <p>[7324万7千円]</p>	<p>高性能林業機械による間伐材の搬出作業などを行う高度な林業技術者の養成を図る研修に対し助成します。</p> <p>事業主体 (財)長野県林業労働財団</p> <p>補助率 10/10</p>
<p>森林整備に直結する路網整備事業補助金</p> <p>林業振興課 FAX 026-234-1550 E-mail ringyou@pref.nagano.jp</p>	<p>8118万9千円</p> <p>[1億850万円]</p>	<p>森林整備及び間伐材の搬出を促進するため、幹線的な林道を生かし、毛細血管としての簡易な作業道の整備に対し助成します。</p> <p>事業主体 市町村、森林組合等</p> <p>補助率 1/2</p>
<p>野生鳥獣総合管理対策事業費 【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>森林保全課 FAX 026-234-0330 E-mail shinrin@pref.nagano.jp</p>	<p>8553万5千円</p> <p>[8727万円]</p>	<p>人と野生鳥獣との緊張感のある共存関係の構築を目指し、捕獲対策、防除対策、集落対策、生息環境整備対策を総合的に支援するとともに、新たに電波発信機を利用したサルによる被害の未然防止策を検討します。</p>
<p>⑨ 信州ジビエ振興対策アクション事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>森林保全課 FAX 026-234-0330 E-mail shinrin@pref.nagano.jp</p>	<p>543万5千円</p> <p>[0円]</p>	<p>ジビエ(野生鳥獣の肉)を鳥獣被害に悩む地域の新たな山村資源とするため、信州ジビエ供給に向けた衛生管理体制の確立と基準づくりを進めるとともに、冷凍保管施設の整備に対して支援します。</p>
<p>県営総合射撃場鉛回収総合対策事業費</p> <p>森林保全課 FAX 026-234-0330 E-mail shinrin@pref.nagano.jp</p>	<p>4000万円</p> <p>[4000万円]</p>	<p>県営総合射撃場内の鉛について、平成15年度に実施した土壌調査の結果に基づき、鉛を含んだ土壌の回収を行うとともに、鉛を除去し、透水性シートの敷設により、県民の健康を守ります。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>① 林業大学校改革推進事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>林業振興課 FAX 026-234-1550 E-mail ringyou@pref.nagano.jp</p>	<p>109万円</p> <p>[0円]</p>	<p>森林資源の変化に対応し、意欲と能力にあふれ、現場で即戦力となる林業人の養成を目指して林業大学校を充実・強化します。</p> <p>このため、現場における実技実習を強化し、多様な人材を輩出するため、コース制を導入します(平成19年度から)。</p> <p>平成18年度は、高性能林業機械を借り上げ、林業事業体のプロの技術者等から実技指導を受けます。</p>
<p>GIS信州型森林地理情報システム構築事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>林政課 FAX 026-233-4032 E-mail rinsei@pref.nagano.jp</p>	<p>4602万円</p> <p>[672万円]</p>	<p>森林に関する情報を、地理情報システム(GIS)を活用し電子データ化することで、情報精度の向上と利便性を図ります。また、関連情報を一元管理、蓄積、分析することで、社会的共通基盤である森林資源の有効活用を図ります。</p>
<p>① 県産針葉樹合板開発事業補助金 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>信州の木利用推進課 FAX 026-234-1550 E-mail wood-use@pref.nagano.jp</p>	<p>185万円</p> <p>[0円]</p>	<p>県産針葉樹合板の需要拡大を図り、市場競争力を高めるため、県産針葉樹による合板の製造、流通を支援するとともに、針葉樹合板の新製品開発に助成します。</p> <p>事業主体 木材関連業者等の組織する団体</p> <p>補助率 1/2</p>
<p>木の香る環境づくり総合推進事業費 【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>信州の木利用推進課 FAX 026-234-1550 E-mail wood-use@pref.nagano.jp</p>	<p>1億6856万4千円</p> <p>[1億6411万5千円]</p>	<p>小・中学校、自律学校、幼稚園・保育所、福祉施設等に信州の木をふんだんに取り入れることにより、温もりのある教育・生活環境を創り出すとともに、県民の皆さんに信州の木への理解を深めていただき、利用を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県産材製学校用机・椅子等の導入 ・学校・幼稚園等の木造・木質化 ・地域の木材を活用した環境教育の推進 ・展示効果やシンボル性の高い木造公共施設の整備
<p>① 県産材販路開拓支援事業補助金 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>信州の木利用推進課 FAX 026-234-1550 E-mail wood-use@pref.nagano.jp</p>	<p>80万円</p> <p>[0円]</p>	<p>県内メーカーに代わり首都圏など大消費地において、マーケットニーズの把握と県産材の販路の開拓を行うために、県産材販路開拓員の営業活動に要する経費に対して助成します。</p> <p>事業主体 県産材販路開拓協議会</p> <p>補助率 1/2</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>⑨ ウッドチップ利活用推進事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>林業振興課 FAX 026-234-1550 E-mail ringyou@pref.nagano.jp</p>	<p>928万1千円</p> <p>[0円]</p>	<p>間伐材の有効利用を促進するため、移動式チップパー等を活用し、公共工事、県管理施設、県有地等をフィールドとして、ウッドチップの新たな工法の実演研修や、チップ利活用事例の展示を行います。</p>
<p>森のエネルギー推進事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>信州の木利用推進課 FAX 026-234-1550 E-mail wood-use@pref.nagano.jp</p>	<p>5104万円</p> <p>[1000万円]</p>	<p>脱温暖化・循環型社会を構築するため、新たに県立高等学校等の県有施設へペレットストーブ・ボイラーを導入するとともに、民間施設が導入する経費に対して助成し、森林資源の有効活用と新たな産業の創出による地域の活性化を図ります。</p>
<p>森(しん)世紀ブランド流通促進事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>信州の木利用推進課 FAX 026-234-1550 E-mail wood-use@pref.nagano.jp</p>	<p>300万円</p> <p>[400万円]</p>	<p>信州カラマツなど県産材を活用した製品(家具・内装材等)や信州型自律学校用机椅子などの森世紀ブランド製品の流通促進を図るため、大消費地等において、PR活動を実施します。</p>
<p>エコメディカル&ヒーリングビレッジ事業補助金</p> <p>森林保全課 FAX 026-234-0330 E-mail shinrin@pref.nagano.jp</p>	<p>146万9千円</p> <p>[415万円]</p>	<p>森林が持つヒーリング(癒し)効果を活用し、農業、観光、地域医療等を有機的に結びつけ、都会の疲れたビジネスマンなどの癒しの場として活用することで、都市農山村交流を進め、山村地域の活性化を図ります。</p> <p>事業主体 市町村 補助率 1/2以内</p>
<p>⑨ 信州「森の小径」整備事業補助金</p> <p>森林保全課 FAX 026-234-0330 E-mail shinrin@pref.nagano.jp</p>	<p>1415万円</p> <p>[0円]</p>	<p>森林を健康づくりに役立てるとともにリフレッシュ感を味わってもらうため、里山周辺における遊歩道の整備やウッドチップ舗装、標識等の設置に要する経費に助成します。</p> <p>事業主体 市町村 補助率 5/10以内又は4/10以内</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>今ある資産を活かす時代の維持管理事業費</p> <p>道路維持課 FAX 026-235-7369 E-mail douroiji@pref.nagano.jp</p>	<p>100億476万円</p> <p>(公共・県単事業費再掲)</p> <p>[97億9834万2千円]</p>	<p>道路構造物の老朽化が進む中で、アセットマネジメント(定期的な維持管理による道路施設の延命化)の導入により、できる限り資産の有効活用を図るため、道路・橋梁等の点検・補修を重点的に行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路照明、トンネル防災設備等の保守 ・道路のパトロール、修繕工事 ・橋梁の自主点検パトロール、効率的維持管理ほか
<p>アダプトシステム支援事業費 (信州ふるさとの道ふれあい事業)</p> <p>道路維持課 FAX 026-235-7369 E-mail douroiji@pref.nagano.jp</p>	<p>2546万円</p> <p>(県単事業費再掲)</p> <p>[1668万円]</p>	<p>県が管理する道路において、県と協定を締結した里親(地域住民団体、企業、学校等)がボランティアで行う道路の美化活動等を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道、待避所、草刈、枝払い、歩道除雪等に必要な用具貸与 ・花壇等の維持管理に必要な花苗等支給 ・アダプトサイン(表示看板)の設置
<p>新 市町村と連携する「コモンズ維持管理」事業費</p> <p>道路維持課 FAX 026-235-7369 E-mail douroiji@pref.nagano.jp</p>	<p>1億3000万円</p> <p>(県単事業費再掲)</p> <p>[0円]</p>	<p>市町村と連携し一体となって道路の維持管理を行うことにより、除雪や維持補修に速やかに対応します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除雪 県道との連携を希望する市町村に除雪を委託 ・維持補修 モデル地区において県道の維持補修を市町村に委託
<p>信州の木でつくる信州みちづくり事業費</p> <p>[信州モデル創造枠予算]</p> <p>道路維持課 FAX 026-235-7369 E-mail douroiji@pref.nagano.jp</p>	<p>2億円</p> <p>(一部公共・県単事業費再掲)</p> <p>[1億円]</p>	<p>県産間伐材の有効活用や良好な景観形成を図るため、県が管理する道路において、「信州型木製ガードレール」や公募採用による木製道路用製品を積極的に活用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信州型木製ガードレール 1億5000万円 軽井沢、霧ヶ峰、飯綱高原ほか延長4.5km ・木製道路用製品 5000万円 歩道用ガードパイプ、甲蓋、標識など

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>“美しいまち・ふるさとの道”再生モデル事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>道路維持課 FAX 026-235-7369 E-mail douroji@pref.nagano.jp</p>	<p>5000万円</p> <p>[5000万円]</p>	<p>信州の景観を守り、育んでいくため、モデル地区(軽井沢、安曇野、八ヶ岳西麓、北信州)を設定し、住民参加による美しい道づくり、まちづくり等を総合的に推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フラワーロード事業 ・信州型木製ガードレール設置事業 ・歩行者主役型道路リメイク事業 ・誰でもわかる案内標識整備事業
<p>⑨ 栄村 極野(にての)～五宝木道路整備事業費</p> <p>道路建設課 FAX 026-235-7391 E-mail douroken@pref.nagano.jp</p>	<p>1億2000万円</p> <p>(県単事業費再掲)</p> <p>[0円]</p>	<p>栄村の秋山地区・五宝木地区の冬期間孤立化を防ぐため、道路整備の調査・設計を行うとともに、工事に着手します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査：概略設計、地形図作成、地質調査、詳細設計 など ・工事：道路拡幅、雪崩対策 など
<p>緊急サポート道路機能アップ事業費</p> <p>道路建設課 FAX 026-235-7391 E-mail douroken@pref.nagano.jp</p>	<p>1億2500万円</p> <p>(県単事業費再掲)</p> <p>[1億1000万円]</p>	<p>生活圏を結ぶ道路等について、交通の障害となっている突角箇所の改良や待避所の設置などを行うことにより、災害時等緊急時の代替道路の機能アップを図り通行を確保します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施箇所 (主)伊那生田飯田線 (主)大町麻績インター千曲線 ほか
<p>ローカルルールによる道路整備事業費</p> <p>道路建設課 FAX 026-235-7391 E-mail douroken@pref.nagano.jp</p>	<p>9億円</p> <p>(県単事業費再掲)</p> <p>[2億5000万円]</p>	<p>地域の実情に応じて、効果的・効率的に道路を整備するため、ローカルルールによる「1.5車線道路」の整備を推進します。</p>
<p>沿道やすらぎ環境改善事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>道路計画室 FAX 026-235-7391 E-mail roadplan@pref.nagano.jp</p>	<p>500万円</p> <p>[500万円]</p>	<p>有料道路4路線(白馬長野・志賀中野・松本トンネル・五輪大橋)について、料金値下げの社会実験を引き続き行うことにより、有料道路への交通転換と周辺一般道路沿線の環境改善を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼間全車種100円、夜間全車種無料化 (白馬長野は夜間のみ) ・白馬長野有料道路の夜間無料化に伴う道路公社の減収額の補填

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>諮問河川の治水対策促進事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>河川課 FAX 026-225-7069 E-mail kasenka@pref.nagano.jp</p>	<p>8億5500万円</p> <p>(一部公共・県単事業費再掲)</p> <p>[10億円]</p>	<p>長野県治水・利水ダム等検討委員会に諮問した9河川について、ダムによらない新たな治水計画を策定し事業を促進します。</p> <p>・河川改修の促進：浅川、砥川 ・事業化に向けた準備：上川、薄川、黒沢川</p>
<p>内水対策事業費</p> <p>河川課 FAX 026-225-7069 E-mail kasenka@pref.nagano.jp</p>	<p>1366万1千円</p> <p>(県単事業費再掲)</p> <p>[1029万円]</p>	<p>千曲川、天竜川等の支川合流部付近における内水氾濫に対して、河川や流域の特性に応じた実現性の高い内水被害軽減対策を講ずるため、調査・検討及び対策工事を実施します。</p> <p>・実施箇所 田川(松本市)、今井川(飯山市)</p>
<p>洪水ハザードマップ作成支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>河川課 FAX 026-225-7069 E-mail kasenka@pref.nagano.jp</p>	<p>525万円</p> <p>[3675万円]</p>	<p>河川の氾濫を想定した避難路・避難場所等防災上必要な情報をわかりやすく提供するため、市町村の洪水ハザードマップ作成に対して支援を行います。</p>
<p>既存施設を活用した効果的な維持管理事業費</p> <p>河川課 FAX 026-225-7069 E-mail kasenka@pref.nagano.jp</p>	<p>4億6694万9千円</p> <p>(県単事業費再掲)</p> <p>[4億824万6千円]</p>	<p>河川の適正な維持管理水準を確保するため、河川モニター等の協力により堤防・護岸等の点検を効果的に行い、河川施設の補修や河川内堆積土の除去を重点的に実施します。</p>
<p>河川愛護・アダプトプログラム事業費</p> <p>河川課 FAX 026-225-7069 E-mail kasenka@pref.nagano.jp</p>	<p>680万円</p> <p>(一部県単事業費再掲)</p> <p>[49万6千円]</p>	<p>美しい信州の河川空間と環境の保全を図るため、河川愛護団体など住民ボランティアの参加による河川の美化活動等を支援します。</p> <p>・住民参加による河川清掃、外来植物除去(アレチウリ等)の支援 ・清掃用具の貸与・支給</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>総合土砂災害対策推進事業費 (土砂災害基礎調査)</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>砂防課 FAX 026-233-4029 E-mail sabouka@pref.nagano.jp</p>	<p>1億円</p> <p>[3億円]</p>	<p>土砂災害から県民の生命を守るため、土砂災害防止法に基づく基礎調査を実施し、土砂災害のおそれがある区域等を明らかにするとともに、市町村が行う警戒避難体制の整備を支援します。</p>
<p>新たな都市マネジメント事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>都市計画課 FAX 026-252-7315 E-mail toshikei@pref.nagano.jp</p>	<p>384万2千円</p> <p>[80万円]</p>	<p>生活圏の広域化や市町村合併に対応する新たな都市づくりの仕組みを構築します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画区域の見直し ・線引き制度のあり方の検討 ・「まちづくりリレーミーティング」による地域住民との意見交換
<p>⑨ 都市(まち)づくり地域活動支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>都市計画課 FAX 026-252-7315 E-mail toshikei@pref.nagano.jp</p>	<p>38万円</p> <p>[0円]</p>	<p>住民と行政の協働による都市(まち)づくり、街並みづくりを実現するため、地域・地区のリーダーとなる人材の育成を行うなど、地域住民主体のまちづくり活動を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座・ワークショップの開催 ・まちづくり専門家の派遣 ・地域リーダーへのまちづくり情報提供
<p>市民がつくる「森の公園」事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>都市計画課 FAX 026-252-7315 E-mail toshikei@pref.nagano.jp</p>	<p>461万円</p> <p>[500万円]</p>	<p>地域が支える都市公園の創造や豊かな自然環境の保全を図るため、市民との協働により烏川渓谷緑地の整備、維持、管理、活用を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合学習の支援、学習会の開催 ・市民会議、地域住民による維持管理 ・障害者自律活動の支援(作業委託)
<p>建設産業構造改革支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>監理課・技術管理室 FAX 026-235-7482 E-mail kanri@pref.nagano.jp gijukan@pref.nagano.jp</p>	<p>7951万9千円</p> <p>[8963万円]</p>	<p>建設産業構造改革支援プログラムに基づき、意欲と熱意ある建設企業による経営基盤強化や経営多角化などの取り組みに対して支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設産業支援コーディネータ設置事業 ・建設業等新分野事業進出費補助事業 ・建設産業グローイングアップ支援事業 <p style="text-align: right;">ほか</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>信州木づくりの家整備推進事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>建築管理課 FAX 026-235-7479 E-mail kenchiku@pref.nagano.jp</p>	<p>400万円</p> <p>[800万円]</p>	<p>循環型社会の形成に向けて、県産材を使用し、環境や健康に配慮した質の高い県産材活用住宅の整備を推進するため、先進的な研究・開発に取り組む地域住宅産業グループに対して財政支援を行います。</p> <p>平成17年度認定分: 4グループ</p>
<p>信州ふるさとの住まいづくり支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>建築管理課 FAX 026-235-7479 E-mail kenchiku@pref.nagano.jp</p>	<p>6781万5千円</p> <p>[2875万円]</p>	<p>県民の居住水準の向上と住宅産業の振興を図るとともに、県産材の利用促進により森林整備に資することを目的として、一定の県産材を活用した良質な木造住宅の新築等を行う者に対し助成します。</p> <p>新築・購入: 50万円 リフォーム: 25万円</p>
<p>市街地再開発事業費</p> <p>建築管理課 FAX 026-235-7479 E-mail kenchiku@pref.nagano.jp</p>	<p>1億7211万円</p> <p>[4億2462万円]</p>	<p>市街地の土地利用の高度化と都市機能の更新や防災性の向上を図るため、公共団体・組合等が行う再開発事業等の公益的な部分について助成します。</p> <p>市街地再開発事業 長野銀座A-1地区、橋南第二地区 優良建築物等整備事業 堀端地区</p>
<p>すまいの安全「とうかい」防止対策事業費</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>建築管理課 FAX 026-235-7479 E-mail kenchiku@pref.nagano.jp</p>	<p>1億2210万4千円</p> <p>[6326万9千円]</p>	<p>震災時の膨大な災害復興費用の軽減を図るため、住宅や避難施設となる建物の耐震診断、耐震補強を進めるとともに、地震被害軽減対策として、地震防災対策強化地域内の市町村が行う地域住民への家具転倒防止器具の給付に対して支援します。</p>
<p>⑨ アスベスト飛散防止対策事業費</p> <p>建築管理課 FAX 026-235-7479 E-mail kenchiku@pref.nagano.jp</p>	<p>821万1千円</p> <p>[0円]</p>	<p>飛散性の高い吹付けアスベストの、大気環境中への粉じんの排出及び飛散を防止するため、多数の者が利用する民間の建築物の所有者が行う、アスベストの除去費用に対して助成します。</p> <p>・アスベスト除去対策事業 補助率 1/6 (国の補助 1/3)</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
土地利用総合調整事業費 建築管理課土地・景観室 FAX 026-235-7479 E-mail tochi-keikan@pref.nagano.jp	52万1千円 [71万6千円]	住民、市町村等の意見を反映した土地利用の実現を図るため、事業に先立つ手続として住民参加、専門家の助言、関係機関の連携等の要素を取り入れた制度を拡充します。
⑨ 景観育成特定地区指定事業費 建築管理課土地・景観室 FAX 026-235-7479 E-mail tochi-keikan@pref.nagano.jp	275万9千円 [0円]	県景観計画に基づき地域の自律的な景観育成を支援するため、景観育成特定地区の指定を行い、地域ごとのきめ細やかな基準による制度運用を進めます。
⑨ 景観育成支援事業費 建築管理課土地・景観室 FAX 026-235-7479 E-mail tochi-keikan@pref.nagano.jp	400万5千円 [0円]	地域における自律的な景観育成を推進するため、景観育成活動の中心的な役割を担うリーダー的人材(景観ヴァンガード)を育成します。 また、景観育成特定地区等における景観育成活動や、市町村における景観行政の推進に対して助言・指導を行う専門家(景観デザイナー)を登録し派遣するとともに、情報提供等による住民活動への支援を行い、地域における景観育成の推進を図ります。
⑨ 地域景観育成事業費 建築管理課土地・景観室 FAX 026-235-7479 E-mail tochi-keikan@pref.nagano.jp	662万7千円 [0円]	地域に根ざした景観育成を推進するため、各地域に地域景観協議会を設置し、景観行政団体間での連携及び地域において必要な景観育成への取組等について協議を行います。 また、協議に基づき地域の実情に即した事業を行う主体として、景観育成委員会を組織し、自律的な住民活動への助成など景観育成への取組を支援します。
“美しいまち・ふるさとの道” 再生モデル事業費 [信州モデル創造枠予算] 建築管理課土地・景観室 FAX 026-235-7479 E-mail tochi-keikan@pref.nagano.jp	7396万9千円 [5337万1千円]	信州の美しい沿道・田園等の景観を維持・管理するため、モデル地域を指定し、地域に即した屋外広告物の整備、誘導、規制に係る市町村、広域連合等が行う事業を支援します。 ・モデル地域 軽井沢町、八ヶ岳西麓地域 安曇野地域、北信州地域 ・補助率：2/3以内

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>公共サイン多国語標記事業費</p> <p>〔信州モデル創造枠予算〕</p> <p>建築管理課土地・景観室 FAX 026-235-7479 E-mail tochi-keikan@pref.nagano.jp</p>	<p>472万1千円</p> <p>[0円]</p>	<p>海外からのお客様を温かくお迎えするため、統一 的な指針に基づいた英語、中国語(簡体字)・台湾 語(繁体字)、韓国語、ポルトガル語、日本語の6カ 国語による案内表示板を県内主要交通拠点等に整 備します。</p>
<p>⑨</p> <p>中央・南アルプスを望む沿道 景観育成事業費</p> <p>〔信州モデル創造枠予算〕 〔事業提案〕</p> <p>建築管理課土地・景観室 FAX 026-235-7479 E-mail tochi-keikan@pref.nagano.jp</p>	<p>100万円</p> <p>[0円]</p>	<p>平成18年2月に開通した国道361号(伊那木曾連 絡道路)の沿道景観を保全するため、屋外広告物禁 止地域内の既存不適格広告物の撤去費用に対し助 成します。</p> <p>・事業主体： 広告物所有者 ・補助率： 1/3</p>
<p>県営住宅建設事業費</p> <p>住宅課 FAX 026-235-7486 E-mail jutaku@pref.nagano.jp</p>	<p>8億469万7千円</p> <p>[9億2135万3千円]</p>	<p>狭小・老朽化した県営住宅を建替えることにより、 「うるおいとやすらぎのある」魅力的な居住環境を提 供します。</p> <p>・建替着工： 小井川団地24戸 ・継続分： 別所団地18戸、高瀬団地24戸 ・設計プロポーザル、基本・実施設計： 君石団地</p>
<p>県営住宅改善事業費</p> <p>住宅課 FAX 026-235-7486 E-mail jutaku@pref.nagano.jp</p>	<p>2億7698万1千円</p> <p>[3億3515万7千円]</p>	<p>清潔で快適な生活環境を確保し、公共水域の水質 保全を図るため、下水道計画に沿って供用開始され た地域内の県営住宅について、下水道接続を行いま す。</p> <p>・下水道接続： 7団地731戸</p>
<p>県営住宅福祉サポート推進 事業費</p> <p>〔信州モデル創造枠予算〕</p> <p>住宅課 FAX 026-235-7486 E-mail jutaku@pref.nagano.jp</p>	<p>7400万7千円</p> <p>[8270万5千円]</p>	<p>県営住宅をグループホームやDV被害者の自律支 援住宅等に積極的に活用し、また、身体障害者や高 齢者の方々が安心して自律した生活ができるよう、 必要な改修を行い、県営住宅の福祉施策への活用 を推進します。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
県有施設アスベスト対策事業費 施設課 FAX 026-235-7477 E-mail shisetsu@pref.nagano.jp	2億200万6千円 [0円]	県有施設のアスベスト浮遊調査及び定量分析結果を受け、アスベストの含有が認められた吹付け材のうち、緊急度の高い施設から計画的に除去工事を実施します。
(新) 公共施設耐震対策事業費 [信州モデル創造枠予算] 施設課 FAX 026-235-7477 E-mail shisetsu@pref.nagano.jp	1570万7千円 [0円]	大規模地震の発生に備え、公共施設が保有すべき安全性の目標を定め、その目標を達成するため計画的に耐震診断を行い、施設利用者の安全性を確保し安心できる施設を提供します。

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>警察官増員事業費</p> <p>警務課 FAX 026-232-1110 E-mail police-kaikei@pref.nagano.jp</p>	<p>1億691万3千円</p> <p>[8605万7千円]</p>	<p>治安に対する県民の不安が増大する中で、パトロールの強化や捜査力の更なる充実を図るため、警察官を50人増員します。</p>
<p>地域警察強化総合プラン推進事業費</p> <p>地域課 FAX 026-232-1110 E-mail police-kaikei@pref.nagano.jp</p>	<p>2億1771万円</p> <p>[6797万8千円]</p>	<p>「長野県警察緊急治安対策プログラム」の実践を効果的に行うために策定した「地域警察強化総合プラン」に基づいた施策を実施し、交番・駐在所警察官のパトロールの強化、職務執行力の強化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交番相談員の配置(全交番) 98名 ・地域警察官の活動支援資機材の整備
<p>子ども安全対策・総合指揮システム整備事業 〔一部信州モデル創造枠予算〕</p> <p>地域課・生活安全企画課 FAX 026-232-1110 E-mail police-kaikei@pref.nagano.jp</p>	<p>321万2千円</p> <p>[7596万3千円]</p>	<p>児童に対する犯罪を未然に防止し、子どもの安全対策を推進するとともに、重大事件、災害等の発生に速やかに対応するため、緊急配備、警察官の招集、地域住民への情報配信等を行う「情報配信システム」を整備します。</p>
<p>① 災害警備対策事業費 〔一部信州モデル創造枠予算〕</p> <p>警備第二課 FAX 026-232-1110 E-mail police-kaikei@pref.nagano.jp</p>	<p>2236万4千円</p> <p>[0円]</p>	<p>災害や突発重大事案の発生に備えて、精強な部隊を確立し、人命救助活動等を行うため、救助活動用装備資機材及び資機材運搬車両を整備します。</p>
<p>① “信州いきいき”セーフティ事業費 ～高齢者の交通事故防止～ 〔信州モデル創造枠予算〕</p> <p>交通企画課 FAX 026-232-1110 E-mail police-kaikei@pref.nagano.jp</p>	<p>377万8千円</p> <p>[0円]</p>	<p>高齢者の交通事故を抑止するため、運転免許センター等で、機器を活用した交通安全教育を行います。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>交通安全施設整備事業費</p> <p>交通規制課 FAX 026-232-1110 E-mail police-kaikei@pref.nagano.jp</p>	<p>13億5858万7千円</p> <p>[14億3590万3千円]</p>	<p>交通環境を改善し、交通の安全と円滑化を図るため、交通信号機、道路標識、道路標示等の整備を行います。</p>
<p>違法駐車取締対策事業費</p> <p>交通指導課 FAX 026-232-1110 E-mail police-kaikei@pref.nagano.jp</p>	<p>4895万7千円</p> <p>[316万3千円]</p>	<p>道路交通法の改正に伴う放置駐車違反の取締を強化するため、放置駐車の確認事務を民間委託するとともに、放置駐車違反取締業務管理システムを整備します。</p>
<p>木曽路交通事故抑止対策事業費 【信州モデル創造予算】</p> <p>交通企画課 FAX 026-232-1110 E-mail police-kaikei@pref.nagano.jp</p>	<p>2173万4千円</p> <p>[2008万4千円]</p>	<p>国道19号線(木曽路)における交通事故を防止するため、通行車両の誘導や駐留警戒などの業務を警備会社に委託します。</p>
<p>安心と温もりの交番・駐在所建設事業費</p> <p>地域課・会計課 FAX 026-232-1110 E-mail police-kaikei@pref.nagano.jp</p>	<p>2億8074万8千円</p> <p>[2億2563万7千円]</p>	<p>老朽化している交番・駐在所について、生活安全センターとしての交番機能の強化を図るとともに、環境に配慮した地域に根付いた施設として、県産材を活用して建替えを行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 交番(2か所) 池田町(大町署)、箕輪町(伊那署) 2 駐在所(3か所) 山本(飯田署)、森・倉科(千曲署)、野沢温泉村(飯山署)
<p>交通信号機のLED化事業費 【信州モデル創造予算】</p> <p>交通規制課 FAX 026-232-1110 E-mail police-kaikei@pref.nagano.jp</p>	<p>3796万円</p> <p>[2711万円]</p>	<p>地球温暖化防止対策に貢献するとともに、視認性の向上による交通事故防止を図るため、交通信号灯器を電球式から消費電力の少ない発光ダイオード(LED)に交換します。</p> <p>対象地域 小布施町</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>犯罪被害者トータルサポート 事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>警務課 FAX 026-232-1110 E-mail police-kaikei@pref.nagano.jp</p>	<p>197万2千円</p> <p>[215万9千円]</p>	<p>犯罪、交通事故の被害者・遺族の精神的負担を軽減し、早期の立ち直りを支援するため、行政・民間が協働で被害者等のニーズに応じた相談、直接支援、カウンセリング等のトータル的な支援を行います。</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容																		
<p>私立学校教育振興費補助金</p> <p>私学教育振興室 FAX 026-235-7387 E-mail shigaku@pref.nagano.jp</p>	<p>57億9152万円</p> <p>[58億2275万7千円]</p>	<p>私学教育の振興と父母負担の軽減を図るため、学校法人が設置する私立学校の経常経費に対して補助します。</p> <table border="0"> <tr> <td>私立高等学校</td> <td>33億7580万9千円</td> <td>16校</td> </tr> <tr> <td>私立中学校</td> <td>1億8492万7千円</td> <td>4校</td> </tr> <tr> <td>私立小学校</td> <td>3196万1千円</td> <td>3校</td> </tr> <tr> <td>私立幼稚園</td> <td>21億3658万2千円</td> <td>102園</td> </tr> <tr> <td>私立専修学校</td> <td>5956万2千円</td> <td>24校</td> </tr> <tr> <td>私立外国人学校</td> <td>267万9千円</td> <td>1校</td> </tr> </table> <p>補助率 定額</p>	私立高等学校	33億7580万9千円	16校	私立中学校	1億8492万7千円	4校	私立小学校	3196万1千円	3校	私立幼稚園	21億3658万2千円	102園	私立専修学校	5956万2千円	24校	私立外国人学校	267万9千円	1校
私立高等学校	33億7580万9千円	16校																		
私立中学校	1億8492万7千円	4校																		
私立小学校	3196万1千円	3校																		
私立幼稚園	21億3658万2千円	102園																		
私立専修学校	5956万2千円	24校																		
私立外国人学校	267万9千円	1校																		
<p>私立高等学校授業料等軽減事業補助金</p> <p>私学教育振興室 FAX 026-235-7387 E-mail shigaku@pref.nagano.jp</p>	<p>1億5454万3千円</p> <p>[1億4731万円]</p>	<p>私立高等学校に在籍する生徒の父母負担の軽減を図るため、学校法人が生徒の授業料又は入学金を軽減した場合に、当該軽減額に対して補助します。</p> <p>軽減の対象となる要件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活保護法の要保護者 ・母子家庭で生活が著しく困難 ・所得が一定の基準以下 など 																		
<p>信州こまやか教育プラン</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>義務教育課 FAX 026-235-7494 E-mail gimukyoku@pref.nagano.jp</p>	<p>教職員人件費中 43億8950万円</p> <p>[44億1050万円]</p>	<p>学級及び学習集団の規模を小さくし、個に応じたきめ細やかな指導を行うことにより、学習習慣・生活習慣の定着と基礎学力の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校30人規模学級編制事業 ・学習習慣形成支援事業 （新）中1ギャップへの対応 ・少人数学習集団編成事業 																		
<p>長期入院児童生徒訪問支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>義務教育課 FAX 026-235-7494 E-mail gimukyoku@pref.nagano.jp</p>	<p>658万5千円</p> <p>[658万5千円]</p>	<p>院内学級のない病院に長期入院している児童生徒等に対し、教員経験者による訪問学習やスムーズな復学に向けた支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象児童生徒 院内学級のない病院に1か月以上入院を要すると判断された児童生徒 医療上の指示により1か月以上自宅療養を要すると判断された児童生徒 																		
<p>児童相談所一時保護児童生徒教育支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>義務教育課 FAX 026-235-7494 E-mail gimukyoku@pref.nagano.jp</p>	<p>447万1千円</p> <p>[253万6千円]</p>	<p>中央及び松本児童相談所の一時保護所に教員経験者を派遣し、入所している児童生徒に必要な教育支援を行います。</p> <p>支援内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒一人ひとりに応じた学習支援 ・児童指導員に学齢に適した学習内容や教材のアドバイス 																		

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>こども ほんとサポート推進事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>義務教育課 FAX 026-235-7494 E-mail gimukyoku@pref.nagano.jp</p>	<p>3201万円</p> <p>[3201万円]</p>	<p>小・中学校において、障害のある児童生徒及び外国籍児童生徒が安心して生活を送れるよう、一人ひとりの状況に応じて「こども ほんとサポーター」として介助員、支援員を配置し、必要な支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害のある児童生徒の学習指導補助、生活指導補助 ・ 外国籍児童生徒の日本語指導補助、生活指導補助
<p>お年寄りといつでもふれあえる学校づくり支援事業補助金</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>義務教育課 FAX 026-235-7494 E-mail gimukyoku@pref.nagano.jp</p>	<p>1000万円</p> <p>[0円]</p>	<p>地域のお年寄りによる子どもたちの登下校の見守りや、知恵と経験を活かした学校づくりを進めるため、小・中学校でお年寄り子どもたちがいつでもふれあえる環境の整備に助成します。</p> <p>支援内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き教室に畳を敷いたり給湯設備を整備する等、小・中学校がお年寄りとの日常的なふれあいの場となるための設備の整備
<p>日本語が不自由な生徒のための高校生活支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>高校教育課 FAX 026-235-7488 E-mail koukou@pref.nagano.jp</p>	<p>417万9千円</p> <p>[585万9千円]</p>	<p>外国籍生徒及び帰国子女の学校生活を支援するための相談員を配置し、学校生活への適応を促進します。</p> <p>配置校 県立高等学校 12校</p>
<p>だれでも訪問教育推進事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>自律教育課 FAX 026-235-7459 E-mail jiritsu@pref.nagano.jp</p>	<p>9350万円</p> <p>[9455万8千円]</p>	<p>広く教育機会の確保を図るため、養護学校高等部において、希望する人には年齢に関係なく誰にでも訪問教育を実施します。</p> <p>平成18年度生徒数 45人</p>
<p>LD・ADHD児等支援事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>自律教育課 FAX 026-235-7459 E-mail jiritsu@pref.nagano.jp</p>	<p>140万9千円</p> <p>[336万5千円]</p>	<p>通常の学級で学んでいるLD(学習障害)、ADHD(注意欠陥/多動性障害)児等が主体的かつ自律的に生きる力を育む教育環境の整備を図るため、市町村が主体となって学級担任や学校を支援する体制を整備するとともに、教師の指導能力を高めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自律教育コーディネーターの養成 ・ サポート会議の開催 ・ 市町村における自律教育連携協議会の設置

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
自律教育地域化推進事業費 【一部信州モデル創造枠予算】 自律教育課 FAX 026-235-7459 E-mail jiritsu@pref.nagano.jp	7654万8千円 [2774万9千円]	ノーマライゼーションの理念に基づき、障害のある子どもも、ない子どもも、地域で豊かに学ぶことができる教育環境の整備を進めます。 ・自律学校地域化推進モデル事業 (小・中・高等部分教室のモデル研究を実施 教員7人) ・乳幼児「きこえの教室」分教室 4教室 ・新たな小・中・高等学校への分教室設置に向けた研究と体制整備
医療的ケア看護師配置事業費 【信州モデル創造枠予算】 自律教育課 FAX 026-235-7459 E-mail jiritsu@pref.nagano.jp	2571万4千円 [2147万円]	自律学校に看護師を配置し、痰の吸引などの医療的ケアを必要とする児童生徒が安全かつ安心して学べる教育環境づくりを行います。 ・配置校 13校 ・配置看護師 15人(常勤2人 非常勤13人)
稲荷山養護学校改築事業費 【信州モデル創造枠予算】 自律教育課 FAX 026-235-7459 E-mail jiritsu@pref.nagano.jp	16億646万2千円 [22億8760万8千円]	老朽化した稲荷山養護学校を、知的障害・肢体不自由の児童生徒が共に学べる県内初の知肢併置校として改築し、児童生徒の障害の状況に配慮した教育環境の整備を行います。 ・平成18年度 第3期工事実施
スクールカウンセラー事業費 【一部信州モデル創造枠予算】 教学指導課 FAX 026-235-7495 E-mail kyougaku@pref.nagano.jp	1億2628万9千円 [1億2203万3千円]	いじめ、暴力行為などの問題行動や不登校に対応するため、心の専門家(スクールカウンセラー)を増員し、相談体制を充実します。 スクールカウンセラー配置校数等 中学校 77校 80校 高等学校 1600時間 1800時間
NPO等による不登校児童生徒支援事業費 【信州モデル創造枠予算】 教学指導課 FAX 026-235-7495 E-mail kyougaku@pref.nagano.jp	672万6千円 [2595万3千円]	不登校児童生徒及び保護者への支援を行っている実績や、新たな支援を行う意欲のあるNPO・民間団体・公的機関等に対し、不登校児童生徒の実態に応じた効果的な支援・活動プログラム等を公募し、選考の上、実施を委託します。 委託団体 6団体

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>信州キャリア教育推進プラン 事業費</p> <p>教学指導課 FAX 026-235-7495 E-mail kyougaku@pref.nagano.jp</p>	<p>195万円</p> <p>[157万5千円]</p>	<p>児童生徒が職場体験等を通じて働くことの意義を学び、生きる自信と意欲を育てるため、学校と家庭、地域が連携したキャリア教育を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中・高一貫したキャリア教育の推進 ・職場体験受入事業所の拡大に向けた広報活動、協力依頼
<p>信州教育プラン21事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>教学指導課 FAX 026-235-7495 E-mail kyougaku@pref.nagano.jp</p>	<p>252万6千円</p> <p>[285万7千円]</p>	<p>児童生徒の学ぶ意欲や創造力等を育むため、「読み・書き・計算」等のコンクールを開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募集対象 小・中・高校生 ・参加者が一堂に会し、“ライブ”で表現しあうコンクール
<p>学力実態調査事業費</p> <p>教学指導課 FAX 026-235-7495 E-mail kyougaku@pref.nagano.jp</p>	<p>443万9千円</p> <p>[509万7千円]</p>	<p>児童生徒の学力実態を把握し、学力向上につなげていくため、児童生徒、学校、市町村、県が必要な情報を活用でき、児童生徒が自己の学力を確認できる調査を、市町村と協働で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査対象 小学校5年：4教科(国、算、社、理) 中学校2年：5教科(国、数、社、理、英) ・調査人数 各1400人
<p>⑨ 信州子ども自然(親善)大使 プロジェクト事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】 【事業提案】</p> <p>教学指導課 FAX 026-235-7495 E-mail kyougaku@pref.nagano.jp</p>	<p>966万6千円</p> <p>[0円]</p>	<p>小・中・高校生を対象に、信州の自然を題材にした絵本やホームページ等の作品を募集し、世界に向かって自然の豊かさをアピールできるなどの観点で審査を行います。</p> <p>審査の結果、優勝した子どもたちは「信州子ども自然(親善)大使」として海外に赴くこと等により、信州の自然を国内外に発信して交流を深めます。</p>
<p>地域に開かれた高等学校 図書館活用事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>文化財・生涯学習課 FAX 026-235-7493 E-mail bunshou@pref.nagano.jp</p>	<p>196万1千円</p> <p>[195万8千円]</p>	<p>県立高等学校の図書館を活用し、地域住民に多様な学習機会を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施校 住民等が実施を希望する高等学校(5校) ・開放時間 毎週土・日曜日の午前10時から午後4時 ・運営 地域ボランティアを中心とする団体

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
中学校の図書館等を活用した読書活動推進事業費 【信州モデル創造枠予算】 文化財・生涯学習課 FAX 026-235-7493 E-mail bunshou@pref.nagano.jp	568万8千円 [350万円]	県立長野図書館の図書を公共図書館等がない町村の中学校等へ長期に貸し出し、読書活動の推進を通じて地域住民への多様な学習機会を提供する環境を整備します。 ・対象町村 13町村 ・実施内容 「県立図書館文庫」として図書資料の貸出し リサイクル本の提供 など
教職員復職訓練・審査事業費 【一部信州モデル創造枠予算】 保健厚生課 FAX 026-234-5169 E-mail hokenkou@pref.nagano.jp	170万7千円 [176万6千円]	精神神経系疾患休業者の職務能力の回復と円滑な職場復帰を図るため、職場復帰訓練を実施し、本人の自覚及び教職員健康審査会の判定を経て、復職の可否の判断を行います。
⑨ 学校・家庭・地域が協働した信州「楽食」推進事業費 【信州モデル創造枠予算】 保健厚生課 FAX 026-234-5169 E-mail hokenkou@pref.nagano.jp	319万6千円 [0円]	子どもたちが健全な食生活を実践する力を身につけるために、学校を中心として家庭や地域社会と連携・協力して「楽食」を推進します。 ・学校における『信州「楽食」アラカルト』の作成と普及 ・わくわく・どきどき親子料理教室の開催 ・学校給食応援隊の派遣 ・学校栄養職員等を対象とした講習の実施
保育対策等促進事業費 【一部信州モデル創造枠予算】 こども支援課 FAX 026-235-7490 E-mail kodomo-shien@pref.nagano.jp	4億7201万3千円 [3億9665万4千円]	子育て環境が変化する中、多様化する保育ニーズに対応するため、乳児保育等を実施する市町村等に対して助成します。 乳児保育等促進 90 か所 1歳児保育推進 45 人 *1 障害児保育 596 人 *2 保育環境改善等(保育所分) 2 か所 ⑨ 保育環境改善等(児童クラブ設置促進分) 2 か所 一時保育促進 144 か所 地域子育て支援センター 48 か所 休日保育 19 か所 特定保育 3 か所 保育所分園推進 1 か所 子育てサロン 20 か所 自由保育所児童処遇向上 18 か所 *1 保育士加配数 *2 対象児童数

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容
<p>「こどもの権利」支援システム構築事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>こども支援課 FAX 026-235-7490 E-mail kodomo-shien@pref.nagano.jp</p>	<p>484万7千円</p> <p>[547万8千円]</p>	<p>権利被害を受けた子どもの立場に立った支援センターを運営し、関係機関のつながりを調整し、地域におけるサポート体制の構築を図ります。</p>
<p>チャイルドライン支援事業補助金</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>こども支援課 FAX 026-235-7490 E-mail kodomo-shien@pref.nagano.jp</p>	<p>750万円</p> <p>[500万円]</p>	<p>子ども自身の問題解決能力を高めるために、子どものありのままの声を子どもに暖かく寄り添って電話で聞き、どんなことでも一緒に考える「チャイルドライン」を設置・運営する市民団体に必要な経費を助成します。</p> <p>・事業主体 NPO法人 ・補助率 定額 ・実施団体数 3団体</p>
<p>児童館施設整備事業補助金</p> <p>こども支援課 FAX 026-235-7490 E-mail kodomo-shien@pref.nagano.jp</p>	<p>3374万6千円</p> <p>[0円]</p>	<p>18歳までのすべての児童を対象に、安全な居場所を提供し、健康の増進と豊かな情操を育むための児童館・児童センターを整備する市町村に対して助成します。</p> <p>・事業主体 市町村 ・補助率 1/2 ・実施か所数 2か所</p>
<p>児童クラブ事業補助金</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>こども支援課 FAX 026-235-7490 E-mail kodomo-shien@pref.nagano.jp</p>	<p>3億6048万2千円</p> <p>[3億2106万6千円]</p>	<p>保護者が就労等で昼間家庭にいない児童や要支援児童に対し、放課後に児童館等を利用して適切な遊びや生活の場を提供するための児童クラブ事業を実施する市町村に対して助成します。</p> <p>・事業主体 市町村 ・補助率 1/2 ・児童クラブ数 260か所</p>
<p>おはなしドキドキぱーく事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>こども支援課 FAX 026-235-7490 E-mail kodomo-shien@pref.nagano.jp</p>	<p>1166万7千円</p> <p>[1415万2千円]</p>	<p>子どもたちの夢を大きく育むため、「おはなしぱけっと号」を活用し、保育所をはじめ多様な場所に積極的に出かけて、絵本の読み聞かせや紙芝居等を地域の読み聞かせグループ等と協働して実施します。</p> <p>・おはなしドキドキぱーく 40回 ・おでかけ絵本図書館 120回</p>

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容												
<p>公共事業費</p> <p>土木部監理課 FAX 026-235-7482 E-mail kanri@pref.nagano.jp</p> <p>林務部林政課 FAX 026-233-4032 E-mail rinsei@pref.nagano.jp</p> <p>農政部土地改良課 FAX 026-233-4069 E-mail tochikai@pref.nagano.jp</p> <p>生活環境部水環境課生活排水対策室 FAX 026-235-7399 E-mail seikatsuhaisui@pref.nagano.jp</p>	<p>678億5300万2千円</p> <p>[748億1785万6千円]</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木</td> <td>446億5486万9千円</td> </tr> <tr> <td>林務</td> <td>90億9637万4千円</td> </tr> <tr> <td>農政</td> <td>104億1008万4千円</td> </tr> <tr> <td>生活環境</td> <td>36億9167万5千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>678億5300万2千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(債務負担) (184億7200万円)</p>	区分	予算額	土木	446億5486万9千円	林務	90億9637万4千円	農政	104億1008万4千円	生活環境	36億9167万5千円	合計	678億5300万2千円
区分	予算額													
土木	446億5486万9千円													
林務	90億9637万4千円													
農政	104億1008万4千円													
生活環境	36億9167万5千円													
合計	678億5300万2千円													
<p>県単独事業費</p> <p>土木部監理課 FAX 026-235-7482 E-mail kanri@pref.nagano.jp</p> <p>林務部林政課 FAX 026-233-4032 E-mail rinsei@pref.nagano.jp</p> <p>農政部土地改良課 FAX 026-233-4069 E-mail tochikai@pref.nagano.jp</p> <p>生活環境部水環境課生活排水対策室 FAX 026-235-7399 E-mail seikatsuhaisui@pref.nagano.jp</p>	<p>188億2850万円</p> <p>[206億9598万3千円]</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木</td> <td>181億7756万6千円</td> </tr> <tr> <td>林務</td> <td>1億4343万4千円</td> </tr> <tr> <td>農政</td> <td>4億4850万円</td> </tr> <tr> <td>生活環境</td> <td>5900万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>188億2850万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(債務負担) (8億4919万8千円)</p>	区分	予算額	土木	181億7756万6千円	林務	1億4343万4千円	農政	4億4850万円	生活環境	5900万円	合計	188億2850万円
区分	予算額													
土木	181億7756万6千円													
林務	1億4343万4千円													
農政	4億4850万円													
生活環境	5900万円													
合計	188億2850万円													

事業名	予算額 [平成17年度予算額]	事業内容																		
災害復旧事業費 土木部監理課 FAX 026-235-7482 E-mail kanri@pref.nagano.jp 林務部林政課 FAX 026-233-4032 E-mail rinsei@pref.nagano.jp 農政部土地改良課 FAX 026-233-4069 E-mail tochikai@pref.nagano.jp	66億3253万9千円 [149億6863万7千円]	<table border="1" data-bbox="863 282 1329 510"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>予 算 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">公 共 災 害</td> <td>土 木</td> <td>54億2560万円</td> </tr> <tr> <td>林 務</td> <td>4億1182万3千円</td> </tr> <tr> <td>農 政</td> <td>7億421万7千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>65億4164万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">県単災害</td> <td>9089万9千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>66億3253万9千円</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="863 539 1329 573">(債務負担) (6億6307万5千円)</p>	区 分		予 算 額	公 共 災 害	土 木	54億2560万円	林 務	4億1182万3千円	農 政	7億421万7千円	計	65億4164万円	県単災害		9089万9千円	合 計		66億3253万9千円
区 分		予 算 額																		
公 共 災 害	土 木	54億2560万円																		
	林 務	4億1182万3千円																		
	農 政	7億421万7千円																		
	計	65億4164万円																		
県単災害		9089万9千円																		
合 計		66億3253万9千円																		
直轄事業負担金 土木部監理課 FAX 026-235-7482 E-mail kanri@pref.nagano.jp 林務部林政課 FAX 026-233-4032 E-mail rinsei@pref.nagano.jp 農政部土地改良課 FAX 026-233-4069 E-mail tochikai@pref.nagano.jp	249億6430万8千円 [226億864万7千円]	<table border="1" data-bbox="863 797 1329 958"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>予 算 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木</td> <td></td> <td>206億円</td> </tr> <tr> <td>林 務</td> <td></td> <td>4億7801万6千円</td> </tr> <tr> <td>農 政</td> <td></td> <td>38億8629万2千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>249億6430万8千円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		予 算 額	土 木		206億円	林 務		4億7801万6千円	農 政		38億8629万2千円	合 計		249億6430万8千円			
区 分		予 算 額																		
土 木		206億円																		
林 務		4億7801万6千円																		
農 政		38億8629万2千円																		
合 計		249億6430万8千円																		